

令和8年第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

日時：令和8年9月3日（木）13時15分から

場所：金沢区役所5階1号会議室

次 第

議 題

- 1 令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算
- 2 令和8年度 個性ある区づくり推進費 執行状況
- 3 令和9年度 金沢区予算編成の考え方
- 4 その他
 - (1) 令和8年度金沢区区民ニーズ調査（速報）

令和8年第3回
区づくり推進横浜市議員会議
説明資料



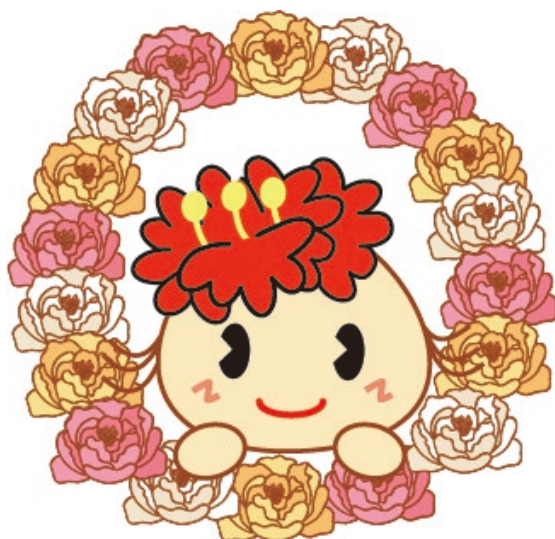
はぐく かなざわ
しあわせ 育む 金沢
～ 私らしく心地よいまち ～

令和8年9月3日

金 沢 区

目 次

I	令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算	・・・P.1
II	令和8年度 個性ある区づくり推進費 執行状況	・・・P.28
III	令和9年度 金沢区予算編成の考え方	・・・P.51



I 令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算

令和7年度 金沢区個性ある区づくり推進費決算総括表

1 区分別総括表

(単位：円)

区 分	当初予算額 (A)	予 算 現 額 (B)	決 算 額 (C)	差 引 (B) - (C)
自主企画事業	98,377,000	98,377,000	93,357,208	5,019,792
統合事務事業費	41,511,000	41,511,000	40,043,282	1,467,718
統合事務費	22,978,000	22,978,000	22,056,842	921,158
統合事業費	18,533,000	18,533,000	17,986,440	546,560
区庁舎・区民利用施設管理費	696,718,000	(※) 707,706,000	704,712,240	2,993,760
合 計	836,606,000	847,594,000	838,112,730	9,481,270

(※) 賃金水準変動に伴う区民利用施設指定管理料の令和8年第1回市会定例会増額補正後の予算額となります。

2 自主企画事業費の執行内訳及び主な増減理由

(単位：円)

施 策	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 引 (A) - (B)	主な増減理由
1 子ども・子育て	17,293,000	16,985,575	307,425	消耗品費及び郵便料、委託料の減
2 福祉保健の推進	10,251,000	8,569,761	1,681,239	報償費及び消耗品費の減、三師会館建て替えに伴う事業休止による補助金の執行残
3 暮らしの安全・安心	16,116,000	15,170,700	945,300	消耗品費及び委託料、使用料の減
4 まちの魅力づくり	44,573,000	42,883,498	1,689,502	補助金の執行残
5 グリーン施策・脱炭素	3,370,000	3,068,519	301,481	工事請負費を直接執行したことによる経費縮減
6 区民サービス向上の施策	6,774,000	6,679,155	94,845	委託料の減
合計	98,377,000	93,357,208	5,019,792	

(1) 子ども・子育て

[予算：17,293 千円 決算：16,986 千円]

(単位：千円)

事業名	事業概要
1 地域子育てネットワーク事業 【重点】 (事業開始：H24) 【R7予算：6,876】 【R7決算：6,806】 〔こども家庭支援課〕	子どもが健やかに育ち、子育てを楽しめる家庭が増えることを目指して、地域子育て支援拠点や地域の子育て支援団体・機関との連携を深めるとともに、令和6年度実施の実態調査を踏まえて「第5期子育て支援の協働の指針」を策定し、子育てしやすい地域づくりを進めました。 (1) 健やか子育て連絡会 会議やイベントを通して、子育てに関わる地域・関係機関・ボランティア・行政がつながり、連携して子育ての課題を共有し、子育てしやすい地域づくりを進めました。 ア 連絡会の開催(事務局：区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) ・全体会 2回(6月25日/43人、11月26日/38人) ・サポート会議 3回(5月28日/13人、10月15日/14人、3月11日/11人) ・地区別子育て交流会 8回(7～8月/8か所/合計180人) ・事務局会議(4月18日、5月8日、5月16日、5月28日、6月24日、6月25日、9月30日、11月26日、1月29日、3月11日) イ いきいきフェスタへの出展(10月18日) ウ 「第5期子育て支援の協働の指針(令和8～12年度)」を策定(3月) (2) 地域のつながり強化事業 親子が足を運びやすく、安心して過ごすことできる場づくりをさらに進めるため、地域子育て支援拠点に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置し、地域の子育て支援資源の発掘と連携に加え、ひとり親家庭の支援団体や多世代交流ができる居場所の発掘を引き続き進めました。また、発掘した子育て支援資源の情報を地域子育て支援拠点で集約し、発信しました。 (3) 障害児支援ネットワーク事業 障害のある子どもが地域の中で安心して育つことができるように、障害児に関わる関係機関が相互理解を深め、連携して地域の課題を共有し、課題に向けて取り組みました。 ア 自立支援協議会児童部会 ・児童部会の開催 2回(6月12日/29人、10月9日/27人) ・研修 1回(2月12日/44人) ・通所事業所連絡会の開催 2回(7月10日/16人、12月11日/23人) イ 療育センター連絡会 ・連絡会 2回(7月24日/16人、2月26日/8人) ウ 子育て応援マップ「児発・放デイ事業所あんない」作成・周知 発達に心配のあるお子さんご家族のための金沢区内の相談場所・居場所をまとめ、ホームページに掲載しました。(3月掲載)

事業名	事業概要
2 子育て応援事業 (事業開始:H9) 【R7予算:4,096】 【R7決算:4,058】 [こども家庭支援課]	妊娠中から様々な人との交流や、「金沢八っさく(子育て練習室)」など前向きな子育てを体験する場を設定することで、様々な子育ての悩み(ミルクや母乳、子どもへの関わり方、成長に関する知識、発達障害児への対応等)を軽減できるように支援しました。 (1) プレパパ・プレママ教室(年 24 回) パートナーと育児の体験をすることで子育てのイメージをつくり、子育てに対する不安を軽減するためにプレパパ・プレママ教室を開催しました。パートナーと妊婦が参加しやすい土曜日に実施しました。(179 組 354 人) (2) 母乳育児相談(年 36 回) 助産師が母乳育児希望者で乳房のトラブルや継続への不安を抱えた母親に対して、よりスムーズに母乳育児に取り組むことができるよう支援しました。また母乳育児中の母親への精神的ケア・食生活も含めた好ましい母子関係の形成にむけサポートしました。(88 人) (3) 地域育児教室(12 会場/120 回) 1歳までの第1子とその養育者を対象に、講師(栄養士、歯科衛生士、消防職員、子育て支援者、保健師)による育児知識の普及・養育者の健康づくりの啓発を教室形式で実施しました。(子延べ 612 人、親延べ 659 人) (4) 一時託児推進事業 区役所等で開催する研修や健診等における一時託児の際に、保育ボランティアクラブから保育協力者を派遣しました。あわせて一時託児に利用する一時託児室の管理も行いました。 (5) 個別カウンセリング(8回) 地域での人間関係が希薄となる中、乳幼児を育てる養育者は孤立しやすい環境にあります。育児や家庭の問題で悩みを抱える養育者に対し、専門相談員による個別カウンセリングを実施しました。(延べ 15 人) (6) 発達障害児サポート事業(8回 1コース4回×2) 発達に偏りがある子どもと養育者を対象とした親子教室を実施しました。集団遊びの体験や発達相談員を交えてのグループワーク、他の親子との交流の機会を提供しました。 (春コース(6月)/10 組 延べ 38 人、冬コース(1月)/7組 延べ 24 人) (7) 金沢八っさく(子育て練習室) 日常よく起こりうる場面を想定し「ほめ方」「しかり方」「つたえ方」を楽しく練習するコミュニケーション講座を開催しました。また、地域の子育て支援関係者に対して出前講座を実施し、金沢八っさくのコンセプトを理解してもらい、周囲の養育者への受講勧奨につなげました。さらに、講師養成講座も地域子育て支援拠点と協働で実施しました。 ア 養育者向け講座(12 回 1コース2回×6会場) 養成講座を受講した講師が、区内の養育者向けに「金沢八っさく(子育て練習室)」を開催し、子どもへの関わり方を学べるよう支援しました。(5月 31 日・6月 7 日/延べ 12 人、8月 21 日・28 日/延べ 9 人、9月 4 日・11 日/延べ 12 人、10 月 14 日・28 日/延べ 6 人、11 月 1 日・15 日/延べ 16 人、1 月 17 日 31 日/延べ 14 人、2 月 4 日・18 日/延べ 12 人) イ 地域の支援者向け講座(2回) 地域の子育て支援者に対して、「金沢八っさく(子育て練習室)」のコンセプトや講座の内容を理解してもらい、周囲の養育者への受講勧奨につなげました。(6月 14 日/25 人、7月 18 日/11 人) ウ 講師養成講座 子育て支援を担う施設の職員等を対象に「金沢八っさく(子育て練習室)」の講師を養成する講座を実施しました。(9月 13 日、14 日/12 人)また、養育者向け講座の振り返りや講師のリフレッシュ講座も行いました。(3月 3 日/6 人)

事業名	事業概要
	エ 区民向け1回プチ講座 区内の養育者向けに、幼稚園や子育てサロン等で15分～1時間程度で導入講座を実施し、2回連続講座の受講につなげました。(11月28日/10人) (8) DV専門相談(法律相談24回、心理相談12回) DV被害者に対し、個々の状況に合わせた支援体制を構築していく必要があるため、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施しました。(法律相談/25人、心理相談8人) (9) とことこパパDAY(年12回) 地域子育て支援拠点において、日曜日に父子限定の「とことこパパDAY」を開催しました。(12回/延べ164組※うち2回はとことこファミリーデーとして実施。)
3 親子の居場所事業 (事業開始:H24) 【R7予算:2,044】 【R7決算:1,933】 〔こども家庭支援課〕	育児不安や不適切養育を予防するため、保育所及び地域子育て支援拠点の物的・人的資源を活用し、養育者の身近な場所で親子が集える居場所を提供して、子育てしやすい環境づくりを進めました。 (1) 保育所子育て支援事業 市立保育所の施設を利用した体験給食、絵本の貸出し等を通じて、子育てを支援しました。 ア 市立保育所体験給食事業 延べ87人 イ 市立保育所絵本貸出事業 延べ1,082人/貸出冊数2,164冊 ウ 金沢区あかちゃんの駅事業 38施設 区内の保育所が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図りました。 (2) 保育所による出張保育イベント 区内の商業施設で保育イベントを実施しました。 (年11回/4か所/延べ336人) ・ビアレよこはま ・イオン金沢八景店 ・イトーヨーカドー能見台店 ・アビタ金沢文庫店 いきいきフェスタで保育イベントを実施しました。(10月18日) 区内保育・教育施設の紹介、工作や運動遊びの体験等を実施しました。 また、R7年度は区内幼稚園も参加し、施設紹介等を実施しました。 (3) 地域 de とことこ&お外で遊ぼう 地域子育て支援拠点のスタッフが、地域のサロン・町内会館等に出張して、子育て相談や親子の交流を促しました。 ア 地域 de とことこ(107回/14か所/延べ697組) イ お外で遊ぼう(50回/公園10か所/延べ252組 大人延べ261人、子ども延べ273人)

事業名		事業概要
4	かなざわっこを共に育む 応援プロジェクト 【重点】 (事業開始:R6) 【R7予算:1,232】 【R7決算:1,192】 【こども家庭支援課】	子育てサポートシステムの提供会員など、地域で子育て支援を行う「子育てのサポーター」の確保とスキルアップを図るため、応援講座を開講するとともに、サポーター募集の広報をする対象を広げ、新規開拓を図りました。また、区内の保育・教育施設等と連携して子どもの成長をさらに豊かにするための研修・講座等を実施しました。 (1) 子育てのサポーター応援講座(年6回/3回×2コース) 地域の子育てのサポーターに対して、スキルアップ講座・健康増進講座・生活を豊かにする講座を開講し、既存サポーターの子育て支援に関するスキルアップと意欲向上を図るとともに、サポーターの新規開拓につなげました。 (上半期コース:8月29日/12人、9月12日/21人、9月18日/52人) (下半期コース:1月16日/6人、1月27・28・30日/6人、2月5日/18人、2月27日/17人) (2) 子育てのサポーターPR事業 高齢者や市民活動団体、PTAに対しても、サポーター募集の情報が届くよう、チラシやポスター、デジタルサイネージ等の様々な媒体を活用した広報を行い、地域の子育てのサポーターの新規開拓を図りました。 (3) 保育力向上サポート事業【新規】 区内の保育・教育施設等の交流を深める場をつくり、中堅保育士を対象に、保育の楽しさを再認識できる研修を全3回のコースで実施しました。 ・ 6月23日 第1回 外部講師の講演＋グループディスカッション(ワークショップ) 参加者:22 施設 30人 ・ 9月12日 第2回 グループディスカッション(ワークショップ) 参加者:21 施設 28人 ・ 11月11日 第3回 グループ発表・外部講師の総評等 参加者:18 施設 24人

事業名	事業概要
5 乳幼児期からの健康づくり事業 (事業開始:H21) 【R7予算:1,061】 【R7決算:1,013】 〔福祉保健課〕	乳幼児期から正しい生活習慣を定着させることにより、将来の生活習慣病を予防しました。 また、乳幼児だけでなく、子育て世代の保護者も併せ、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。 (1) ごっくん離乳食教室 離乳食を始める頃の乳児と保護者を対象に、栄養士による講話と調理実演、体験、歯科衛生士による講話と個別相談を実施しました。(12回/103組) (2) 歯ぴか教室(0～1歳児向け) 0～1歳の乳幼児と保護者を対象に、歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)、唾液でむし歯菌チェック、親子体操を実施しました。(12回/69組) (3) 食育普及事業 ア 食育月間イベント 健康的な食に関するパネルの展示や、「お口の健康コーナー」の設置(口腔機能測定、パネル展示、チラシ配布、口腔ケア用具の紹介)を行いました。(6月5日/31人) イ 健診での食育講座 ・離乳食スタートコーナー (16回/金沢区役所/4か月健診参加親子 279組) ・3歳児健診での食育講座 (18回/金沢区役所/3歳児健診参加親子 1,015組) 《参考》 ・関連事業:乳幼児食生活相談事業(健康福祉局健康推進課) 「もぐもぐ離乳食教室」(12回/金沢区役所/7～8か月児と保護者)
6 金沢の魅力ふれあい事業 (事業開始:R4) 【R7予算: 482】 【R7決算: 482】 〔区政推進課〕	小学生等に対して、金沢区が有する海や緑、地元企業等の保有する技術力にふれあう体験機会を創出し、その魅力を伝えることにより、地元への愛着や誇りの醸成を図りました。 (1) 金沢の魅力を知る体験会 地元団体等と連携し、区内小学生向けの「海に関する体験・環境学習」等を実施しました。 ・内 容:海の環境学習(6月1日/区内在住の親子 14組 37人) 稚魚放流(7月26日/市内在住の親子 19組 63人)
7 金沢若者ライフデザイン事業 【新規・重点】 (事業開始:R7) 【R7予算: 400】 【R7決算: 400】 〔区政推進課〕	高校生及び大学生を対象に、職業だけでなく、仕事と家庭の両立について考えるきっかけとなるライフデザインセミナーを実施しました。また、子育て中の家庭との交流を通じ、実際の生活の様子等を知ることができる機会を提供しました。 (1) ライフデザインセミナー(12月) ・内 容:職業・結婚・子育てに関する知識 自身のキャリアを考えるワーク ゲストトークによる子育て家庭とのふれあい、質疑応答など ・対 象:横浜高校(12月15日/12人) 関東学院大学(12月16日/142人)

事業名		事業概要
8	外国につながる子どもの日本語学習支援事業 (事業開始:H23) 【R7予算:1,102】 【R7決算:1,102】 [地域振興課]	外国につながる子ども達の自立と地域の日本人との共生を目指して、日本語学習と教科学習を支援しました。 (1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間:通年(週4回) ・実施場所:並木北コミュニティハウス、ビアレヨコハマ会議室(～7月20日)、オフィスかなざわ(7月21日～)、ルンビニーつながりの庭、特別養護老人ホームわかくさ ・対象:日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒(延べ2,186人) ・支援者:日本語学習支援ボランティア ・実施方法:業務委託 ・事業実施者:横浜金沢国際交流の会

(2) 福祉保健の推進

[予算：10,251 千円 決算：8,570 千円]

(単位：千円)

事業名	事業概要
1 金沢区地域福祉保健推進事業 【重点】 (事業開始：H19) 【R7予算：4,041】 【R7決算：3,105】 【福祉保健課】	誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、第4期金沢区地域福祉保健計画(令和3年度～7年度)の推進及び第5期計画(令和8年度～12年度)を策定しました。 また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、医療関係団体等との連携を強化し、身近な地域で確実に医療を提供できる体制の充実を図りました。 (1) 地域福祉保健推進事業 第4期金沢区地域福祉保健計画(令和3年度～令和7年度)の理念である、「誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進しました。 また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」を編成し、地区別計画の推進を支援しました。 第5期計画(令和8年度～12年度)について、素案に対する区民意見募集等を経て、令和8年3月に策定しました。 ア 金沢区地域福祉保健計画の推進 ・地域支援チーム説明会及び研修会(4、5月/計7回) ・「地区推進連絡会」の開催支援(通年) イ 第5期計画の策定 ・第5期金沢区地域福祉保健計画素案に対する区民意見募集 (4月11日～5月16日) ・「金沢区地域福祉保健計画推進委員会」の開催(7月11日) ・「福祉保健のつどい」の開催(第5期計画公表)(3月8日) ウ 地域ケアサービスの連絡調整 (ア)「地域ケアプラザ所長会議」の開催(月1回) (イ)「地域ケアプラザコーディネーター連絡会」への参加(月1回) (2) 災害医療体制整備事業 発災時でも身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、能登半島地震等の教訓を踏まえた訓練を実施し、関係スタッフのスキルアップを図るとともに、関係団体による連携の強化を図りました。 ア 災害医療に関する訓練 災害時における医療機関との連絡体制構築及び医療救護活動に関する訓練を実施しました。 ・医療救護隊活動訓練(9月28日) 地域防災拠点への動員シミュレーション及び通信訓練 ・災害拠点病院及び災害時救急病院との無線通信訓練(6、8、10、12、2月/計5回) ・緊急時情報システムメール配信訓練(8月)※ イ 金沢区災害医療連絡会議の開催 医療関係団体、行政等の関係者が平時から災害時医療等に関する意見交換や情報共有を図り、区民等の安全・安心を確保するため金沢区災害医療連絡会議を開催しました。(2月19日) ウ 災害医療に関する環境整備 発災時に適切な医療救護活動等ができるよう、必要な物品を整備しました。 ※ 緊急時情報システムメール配信訓練 災害発生などの緊急時において、診療所・薬局にメールを配信し、安否や開設状況等を確認するシステムの運用訓練を実施しました。

事業名		事業概要
		(3) 民生委員・児童委員広報啓発事業【新規】 ・いきいきフェスタでの啓発 - 相談ブース設置、チラシ等配布、中学生ボランティアの募集及び活動支援 ・駅前での啓発活動(5月27日)
2	健康づくり月間事業 (事業開始:H16) 【R7予算: 980】 【R7決算: 946】 〔福祉保健課〕	規則正しい生活や適切な食習慣、継続的な運動、健診受診などの健康づくりを、区民が自ら日常的に実践できるよう、区内関連機関と協力し、「健康づくり月間」として幅広く健康づくりに関する支援を行いました。 (1) 健康づくり月間事業 ア 金沢区健康づくり月間実行委員会の実施(7月3日・2月5日) イ 健康づくり月間(10月～11月)の一環としての啓発活動等 《主な実施内容》 ・区三師会主催の医療講演会 ・健康相談・お薬相談 ・口腔がん検診 《金沢まつりいきいきフェスタへの主な出展内容》 健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告 ・ヘルスメイトによるレシピ紹介、食育に関するパネル展示と啓発 ・動物の飼育・健康相談 ・健康づくりに関するパネル展示・啓発 ・食中毒の予防に関する啓発 ・薬物乱用防止に関するパネル展示・啓発
3	感染症対策・医療機関等連携事業 (事業開始:H16) 【R7予算: 361】 【R7決算: 362】 〔福祉保健課〕	感染症の感染拡大防止のために、高齢者施設や保育・教育施設等での集団感染発生防止のための研修会等を行いました。 また、金沢区には規模が大きい病院が多くあるため、院内感染対策の充実や、感染症発生時に連携して迅速に対応できるよう、区内病院との連絡会を開催しました。 (1) 感染症対策指導者養成研修 感染リスクが高い高齢者施設、保育・教育施設等の施設管理者及び感染症対策担当者等を対象に、感染性胃腸炎、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の集団感染防止について研修会を実施しました。(8月21日/26施設) (2) 感染防護品等更新、感染症予防啓発 ア 感染症発生時に使用する防護品等の更新 イ ホームページ・チラシなどを利用した、わかりやすい感染症予防の知識の普及・啓発 ウ 各種イベントにて、その季節に流行しやすい感染症の予防等に関する啓発 (3) 医療機関連絡会 ア 区内にある7病院と連携し、院内感染対策の意識向上、医療スタッフのスキルアップ等を図ることを目的に開催(2回)(9月17日/11医療機関、12月22日/7医療機関) イ 感染対策向上加算1の医療機関が開催する合同カンファレンスに参加し、感染症に関する最新情報を共有。発生時に迅速な対応ができるように医療機関と連携

事業名	事業概要
4 ポジティブ・エイジング応援事業 (事業開始:H17) 【R7予算: 670】 【R7決算: 639】 〔高齢・障害支援課〕	心身の状態が変化しても、地域の助け合いや専門職によるケアにより、高齢者が自らの意思で自分らしく生きることができるよう、地域で介護予防の推進役となる人材の育成、介護予防の普及啓発、介護者の心理相談を実施しました。 また、成年後見制度など権利擁護に関する普及啓発を目的に、地域住民や支援者を対象とした研修を開催しました。 (1) 金沢区元気づくりマイスター養成講座 金沢区元気づくりマイスター登録者(計29人)に対しステップアップ研修を開催しました。(6月13日、6月27日、7月3日、12月9日/延べ80人) (2) 介護予防普及啓発事業 金沢区オリジナル体操DVDを関係機関・施設等に配布しました。(通年) また、介護予防・認知症予防を普及啓発するため、パネル展示、握力測定及び脳健康度チェック体験を行いました。(6月16日～20日/延べ110人) (3) 介護者相談 臨床心理士等による介護者の心理相談を実施し、介護者の抱える複合的な課題の整理や心理的負担の軽減を図りました。(月1回・2枠/21件) (4) 権利擁護普及啓発事業 地域住民や支援者を対象とした弁護士による研修を開催しました。(2月12日/ケアマネジャー対象/20人、2月19日/当事者向け(中途障害者連絡会)/42人)
5 障害者理解促進事業 (事業開始:H21) 【R7予算: 748】 【R7決算: 370】 〔高齢・障害支援課〕	障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や関係機関連携強化事業等を進め、住みよい地域づくりを推進しました。 (1) 障害等理解・啓発事業 地域で暮らす障害者への区民の理解がより深まり、障害について正しい理解や対応等について広く啓発することを目的として、講演会、WEBを活用した展示会を開催しました。 ア 精神障害者理解啓発講演会(12月11日) イ みんなのギャラリー(11月25日～12月12日) ウ 障害理解・普及啓発出前講座(8月21日/釜利谷東小学校地域防災拠点運営委員会20人、9月20日/自助リハーサル体験コーナー25人、1月30日/横浜防災ライセンス金沢研修会10人) (2) 精神保健福祉支援者育成事業 精神保健福祉領域で活動している支援員(ヘルパーや計画相談支援員等)を対象に、やりがいも感じて活動できるよう支援者育成研修を実施しました。(9月～12月/5事業所) (3) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関を対象に、障害者の意思決定支援等のスキルアップ研修会を実施しました。(8月8日/障害者虐待防止研修91人、2月19日/カスタマーハラスメント研修51人)

事業名		事業概要
6	健康かなざわ応援事業 (事業開始:R3) 【R7予算: 458】 【R7決算: 457】 〔福祉保健課〕	健康寿命を延ばし、健康横浜21に基づき区民の健康を向上するため、関係機関や地域の健康づくり団体等と連携しながら、自分自身の健康状態を知り、自ら生活習慣の改善や健康づくりに取り組む区民を増やすための支援を行いました。 (1) 望ましい食習慣の普及啓発 食生活等改善推進員が活用する啓発補助資料の作成を行いました。(12月) (2) オーラルフレイル予防・健口づくりの啓発 ア オーラルフレイル予防に関する啓発媒体を保健活動推進員等の活動団体等で活用 イ 口腔機能測定器の貸出及び測定記録用紙の提供 (3) 生活習慣改善の啓発 ア 地域の健康づくりに関する取組の活動支援 (活動内容の検討、健康機器の貸出等) イ 健康機器利用者への生活習慣改善のための啓発 ウ 保健活動推進員が活用する啓発補助資料作成(上半期)
7	地域歯科医療体制整備事業 (事業開始:H28) 【R7予算: 571】 【R7決算: 268】 〔福祉保健課〕	祝日や年末年始の歯科救急医療体制及び地震等の災害時の歯科医療体制の確保に必要な費用の一部を補助することにより、平時から災害時まで区民への安全安心を確保しました。 (1) 地域歯科医療体制整備事業 ア 休日等歯科診療補助金 休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行いました。 イ 歯科診療ユニット整備費補助金 (自費での整備となった) ※三師会館の建て替えによる休日歯科診療の休止期間:令和6年4月～令和7年11月
8	スポーツ振興事業 (事業開始:H6) 【R7予算:2,422】 【R7決算:2,422】 〔地域振興課〕	スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援しました。 (1) 金沢区スポーツ協会への支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に、金沢区スポーツ協会が実施する各種事業の支援を行いました。 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行等の支援を行いました。 (2) ロードレース大会・小学生駅伝大会の支援 誰もが気軽に参加できる大会として区民ボランティアの協力により開催しました。(2月21日/海の公園・八景島/小学生～一般/申込者986人)

(3) 暮らしの安全・安心

[予算 : 16,116 千円 決算 : 15,171 千円]

(単位 : 千円)

	事業名	事業概要
1	金沢防災えんづくり事業 【重点】 (事業開始:H17) 【R7予算:8,208】 【R7決算:7,781】 〔総務課〕	災害に強い地域づくりに向けて、区災害対策本部機能の充実・強化を図りました。また、横浜市地震防災戦略を踏まえた自助・共助の推進として、未来の担い手となる小・中学生に対する防災教育の推進や、災害時に重要となる地域防災拠点の体制強化などに取り組みました。さらに、区内の地域・企業との連携を通じて、防災・減災活動を推進しました。 (1) 区災害対策本部機能の充実・強化 ア 区災害対策本部機能強化のための資機材の充実 災害時の円滑な対応に備え、本部機能強化に向けた資機材を整備しました。 【主な資機材】 防災用スマートフォン、通信機用充電器、充電用ラック、浸水対策用資機材 イ 災害対応能力の強化 災害発生時の対応力強化を図るため、区内各課と連携し、震災対策訓練及び風水害対策訓練を実施しました。(6月12日/区庁舎高潮対策として止水板設置訓練、6月20日、12月5日、2月20日/震災時初動対応訓練、1月21日/震災対策区本部運営訓練) (2) 自助・共助の推進 ア 若い世代へ向けた防災教育の推進 ・小学校において、防災教育を実施したほか(7月9日/西金沢義務教育学校)、包括協定を締結している企業と連携し、家庭でも共有・実践できる防災教育を実施しました。(6月26日/並木第四小学校、12月5日/西金沢義務教育学校) ・中学校において、防災メッセージ動画及びワークシート等を活用した防災教育を実施しました。(6月17日、8月27日/西柴中学校、8月29日/富岡東中学校、9月19日/小田中学校、12月3日/大道中学校、2月27日/西金沢義務教育学校、3月16日/富岡中学校) イ 地域防災拠点の運営強化 災害時の円滑な開設・運営ができるよう、地域防災拠点を複数のエリアごとにグループ分けをしたブロック連絡会を通じて、拠点間の取組に関する情報共有や男女共同参画の視点を取り入れた研修を実施しました。(10月12日) ウ 共助の取組に対する支援 町の防災組織の共助につながる取組を支援する補助金制度により、地域防災力の向上を図りました。 ＜金沢防災えんづくり補助金＞ 対象、補助上限:「町の防災組織」を結成している自治会・町内会・管理組合等、1団体あたり150千円(補助率3分の2) 対象となる活動:防災上の課題解決を目的として実施する防災活動(防災訓練、防災研修会に対する取組支援等) 受付期間:4月～7月 申請:36件(うち新規19件) 主な申請内容:発電機(ソーラーパネル、LPG ガスボンベ)、ポータブル電源、テント、防災に関する研修講師への謝金等 エ 自助・共助の啓発、推進 女性に配慮した避難所運営をテーマとした人権啓発×防災講演会の実施(2月17日) テーマ:「みんなでつくる!安心できる避難所 ～男女共同参画の視点から考える～」 講師:常光 明子氏(男女共同参画センター横浜南館長) 登壇者:和泉 禮子氏(旭区東希望が丘小学校地域防災拠点委員長)

	事業名	事業概要
		参加者数：254 名（「98.7%」が「理解しやすい」と評価） (3) 地域・企業との連携強化 ア LINKAI 横浜金沢の防災活動支援 LINKAI 横浜金沢の事業所等で実施する、金沢消防署主催の防災活動に参加しました。(11 月)また、臨海部の企業が多く登録しているかなざわ強助隊が発災時に円滑な支援活動を行うことができるよう、地域防災拠点との連携などを検討しました。(2月) イ 緊急時情報システムの訓練実施 災害時等に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や公共施設等の登録者・団体を対象にしたシステム活用訓練を実施しました。(年間4回:6月2日、9月1日、1月 16 日、3月 11 日)
2	災害時要援護者避難支援事業 (事業開始:H23) 【R7予算： 891】 【R7決算： 890】 〔高齢・障害支援課〕	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会、福祉避難所における避難支援を推進しました。 (1) 名簿提供等避難支援事業 ア 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援 行政が保有する要援護者の情報(名簿)を、協定を締結した自治会・町内会に対し提供しました。(7月/69 団体) また、新たに名簿提供(協定の締結)を検討される自治会・町内会に対し、説明会を開催しました。(10 月9日・11 日/4団体) イ 災害時要援護者名簿活用支援 災害時要援護者支援に取り組む金沢区の自治会・町内会へのアンケートを実施し、その結果をもとに活動事例集を作成しました。(3月) (2) 福祉避難所運営支援事業 福祉避難所のBCP策定及び更新に関する研修会を開催し、参加者相互の情報交換やワークショップを行いました。(12 月 12 日/28 施設、1月 29 日/26 施設) 《参考》 災害時要援護者支援事業 令和7年度 局配付予算額:1,369 千円
3	放置自転車対策事業 (事業開始:H17) 【R7予算： 250】 【R7決算： 124】 〔地域振興課〕	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、自転車等の適正駐車の啓発活動を実施しました。 また、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進しました。 (1) 自転車等放置防止推進協議会 京浜急行5駅で協議会を開催しました。(金沢文庫・金沢八景は3回、京急富岡・能見台・六浦は2回) (2) 自転車等放置防止啓発事業 区内放置自転車禁止区域の巡視をしました。(通年)

	事業名	事業概要
4	セーフティタウンかなざわ推進事業 (事業開始:H17) 【R7予算:5,656】 【R7決算:5,405】 〔地域振興課〕	「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進しました。 (1) 交通安全・防犯啓発活動支援事業 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンを実施しました。 (年 10 回/京浜急行各駅) ア 交通安全(4月4日、7月 11 日、9月9日) イ 防犯(4月 11 日、7月 18 日、9月 12 日、12 月 15 日) ウ 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン(4月 10 日、9月 30 日) エ 交通事故防止・飲酒運転根絶(12 月 10 日) (2) 小学生安全対策事業 新入学児童へ防犯ブザー・ランドセルカバーを贈与しました。(4月/各 1,433 個) (3) 金沢区安全・安心まちづくり推進協議会運営事業 ア 自転車マナーアップ小学生大会の開催(5月 31 日/金沢地区センター) 小学生が学科試験や実技試験を通じて自転車の乗り方を再確認する大会を開催しました。 イ 交通安全シルバー大会の開催(9月 26 日/金沢地区センター) 高齢者を対象に交通ルールの再確認をするための自転車教室を行いました。 ウ 地域合同防犯パトロールの実施(10 月 11 日～20 日/安全・安心まちづくり旬間) 自治会・町内会が安全・安心まちづくり旬間中に行う地域防犯パトロールに金沢区役所、金沢警察署等の職員が同行しました。 エ シルバードライビングスクールの実施(11 月 12 日/横須賀ドライビングスクール) 普通免許証を所有している高齢者を対象に、自動車運転技能講習を行いました。 (4) 交通安全対策事業 スクールゾーン対策協議会等と連携した交通安全対策 ア スクールゾーン対策協議会への参加及び要望のとりまとめ(6月～8月) イ 交通安全・防犯「横断幕」の作成

	事業名	事業概要
5	安全安心生活応援事業 (事業開始:H7) 【R7予算:1,111】 【R7決算: 971】 〔生活衛生課〕	食や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の暮らしの安全・安心を応援しました。 ペットの適正飼育や飼い主のいない猫に対する支援等を行い、住みやすいまちづくりに努めました。 災害時の対策として地域防災拠点での食中毒・感染症防止、ペット同行避難を支援しました。 (1) 生活衛生啓発推進事業 ア 講習会の開催 地域イベントやボランティアで食事を提供する区民、食品営業者等を対象に食品衛生や感染症予防等に関する講習会を開催しました。(31回/749人) イ 保育所等の衛生支援 子育て関係給食施設等を対象にふき取り検査キットを活用して衛生支援を行いました。(4回/3施設) ウ 公共交通機関での食中毒予防啓発 シーサイドライン車両に食中毒予防チラシを掲出しました。同時期にシーサイドライン全駅の構内 LED 掲示板(69基)に啓発メッセージを掲出しました。(8月) (2) 動物適正飼育啓発推進事業 ペットの適正飼育を促すための啓発事業の実施 ア 終生飼育の啓発 長寿動物表彰等展示を行い、終生飼育を啓発しました。 (ホームページ上での展示:9月～10月、表彰式:9月20日/表彰者:74人) イ 講習会の開催 飼い犬に関する苦情が減少するよう、日常のしつけや災害時の備え等に関する飼い主向け講習会を開催しました。 9月20日 テーマ:金沢区のペット防災セミナー(40人) 2月15日 テーマ:愛犬のしつけ教室(40人) ウ ペットによる事故防止 犬の咬傷事故防止等啓発を行いました。(12回) エ 飼い主のいない猫への取り組み 飼い主のいない猫の苦情を減らすための啓発を行いました。(13回) また、ボランティアに対して猫捕獲オリの貸出しを行いました。(11件) (3) 災害時の衛生対策事業 ア 地域防災拠点への衛生支援 地域防災拠点での食中毒や感染症を防ぐため、地域防災拠点運営委員会連絡協議会において衛生ポスターの活用について周知しました。(5月30日) イ 一時飼育場所スターターキットの配付 ペットの一時飼育場所を設定している地域防災拠点へ一時飼育場所スターターキット(※)を配付しました。(配布済み23/26拠点) ※ 一時飼育場所スターターキット 地域防災拠点におけるペットの一時飼育場所を開設するために必要なブルーシート、ロープや受付用文房具等をセットにしたもの ウ ペット同行避難等の啓発 地域防災拠点運営委員会・防災参与等へペット同行避難に関する啓発を図りました。(4月22日、4月24日) また、ペットの飼い主へ災害時に備えとして「情報カード」の周知・配布を行うと共に、ペット同行避難等の啓発を獣医師会と協働で実施しました。(区獣医師会との会議:4回)(いきいきフェスタ:1回)

(4) まちの魅力づくり

[予算 : 44,573 千円 決算 : 42,883 千円]

(単位 : 千円)

事業名	事業概要
1 LINKAI 横浜金沢推進事業 (事業開始:R2) 【R7予算:2,600】 【R7決算:2,417】 〔区政推進課〕	LINKAI 横浜金沢のブランドイメージの向上を図るとともに、人材確保の支援やLINKAI 横浜金沢の魅力の発信を通して、人が集まる産業団地を推進しました。 (1) 人材確保支援事業【新規】 職住近接や企業集積の地域の強みを活かして、ハローワークと連携しながら合同面接会などを開催し、人材の確保を支援しました。 (ふらっとLINKAI お仕事相談会:9月17日/7社、延べ面談数76名/3社で採用候補者とのマッチング) (2) LINKAI 横浜金沢企業の魅力発信 大学生による企業取材を通じ、LINKAI 企業が自社のビジョンや取組を語るとともに、取材の中で、学生のキャリアに関する質問などに答える交流の場を設け、企業の魅力を金沢区ポータルサイト「カナスタ」を活用して発信しました。 (11～3月) (3) 産学官連携イベント LINKAI 横浜金沢・大学・金沢区の産学官が連携して、「技術」「製品」に触れて楽しむ体験型ワークショップイベント「Aozora Factory」を開催しました。 (11月22日/泥亀公園/23ブース出展/1,800人来場)
2 旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業 (事業開始:H15) 【R7予算:1,050】 【R7決算:1,011】 〔区政推進課〕	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園を地域と協働して開園し、魅力を発信しました。 (1) 開園事業 ア 定期開園 毎月第一土曜日に定期開園を実施し、市民に一般公開しました。 (1,351人) イ 特別開園 紅葉が見ごろとなる12月に特別開園を実施しました。 ウ イベントの実施 定期開園時にあわせてイベントを実施しました。 (5月3日/緑オカリナコンサート:午前午後2回開催/計284人) (10月4日/富岡東中学校茶道部と連携したイベント「お茶を楽しむ」/計75人) エ 団体見学の受入れ 10人以上の団体について、定期開園日以外に見学の受入れを行いました。 オ 庭園の維持管理 庭園公開に係る準備として、園内の清掃及び草刈り等を地域と協働しながら行いました。 カ 持続可能な地域資源を目指した取組 周辺の学校や地域団体等との連携を進め、新たな活用を検討しながら、将来にわたり持続可能な運営を目指し、多様な担い手が参加しやすい仕組みを構築しました。 (【再掲】10月4日/富岡東中学校茶道部と連携したイベント「お茶を楽しむ」実施)

事業名		事業概要
3	金沢区観光振興事業 (事業開始:H18) 【R7予算:16,165】 【R7決算:15,977】 〔地域振興課〕	豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進しました。 (1) 一般社団法人横浜金沢観光協会運営事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、金沢の魅力発信・来街者誘引に向けて各種イベントを実施しています。更なる観光振興を図るため、運営補助を行いました。 ア 事務局長等人件費及び事務費の補助 イ 事業支援 ・横浜金沢ブランド事業の実施(普及啓発・販売) ・横浜金澤七福神御開帳・スタンプラリーの実施(1月4日) ・どんど焼きの実施(1月17日/海の公園) ・広報誌発行(2回) ・Web サイトや、Instagram、各種メディア広報媒体を通じた観光プロモーションを推進(通年) (2) 区内回遊性向上事業 おすすめコースを音声ガイド・情報提供するアプリ「GURURI」等による情報発信実施により区内回遊性向上を目指しました。 (3) どんど焼き書初めコーナー 横浜金沢観光協会主催のどんど焼きで書初めコーナーを実施し、イベントを盛り上げ観光振興につなげました。(1月17日) (4) 魅力帳事業 魅力帳を各団体等と連携しながら販売し金沢区の魅力を発信しました。
4	金沢魅力プロモーション事業(R6事業名:地域の魅力発見・発信協働事業) 【重点】 (事業開始:R3) 【R7予算:2,152】 【R7決算:2,154】 〔区政推進課〕	SNS やポータルサイト等を活用して区の魅力を内外にアピールし、移住の促進や定住志向の向上を図りました。 (1) 地域の魅力発信 区民ならではの視点を踏まえた地域の魅力発信を進めました。 ア 区民カメラマンから提供を受けた写真を、金沢区公式 Instagram へ投稿します。また、写真展を開催し、金沢区内の魅力的な風景を紹介しました。 イ 横浜市立大学と連携した Instagram キャンペーンを実施しました。(8月1日～9月1日) (2) 魅力発信ポータルサイトの刷新・拡充 金沢区の魅力発信に特化したポータルサイト「カナスタ」をリニューアルし、内容を充実させました。 ア 魅力発信ポータルサイト「カナスタ」リニューアル 子育て世代・区外在住者にも訴求できるよう、前年度の「居住促進プロモーション事業」で作成した成果物を有効に活用しながら、掲載情報全体を見直し、コンテンツを刷新しました。(11月28日公開) イ 魅力発信記事の充実 関係団体・企業と連携しながら、区内の魅力発信に資する記事を新たに作成し、掲載しました。

事業名		事業概要
5	かなざわ歴史ふれあい事業 (事業開始:H25) 【R7予算: 930】 【R7決算: 870】 〔地域振興課〕	金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるため、民俗資料を活用した授業や歴史に関する講演会を、歴史に関する連携協定を締結している市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)や県立金沢文庫と連携して実施しました。また、金沢の地に古くから受け継がれる塩・海苔づくりの文化を区内の子ども達に伝承するため、体験型のイベントを実施しました。 (1) 子ども向け歴史啓発事業 「むかし体験」授業(区内の小学校が所蔵する民族資料を活用した小学生向けの訪問歴史授業・資料館歴史授業)を市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)の知見を活かし、実施しました。(11月～2月/申込校数 16校/参加者数 897人) (2) 大人向け歴史啓発事業 県立金沢文庫と連携して講演会を実施しました。(2回/参加者数 106人) ア 金沢区民のための歴史講座 イ 金沢を知る講演会 (3) 歴史伝承事業 区内小学生を対象にイベントを実施しました。 ア 海水からの塩づくり体験(9月28日/海の公園/39人) 塩の道を歩く(10月12日/台風接近のため中止) イ 海苔づくり教室(2月15日/野島公園 野島青少年研修センター/40人)
6	金沢まつり事業 (事業開始:H6) 【R7予算:8,010】 【R7決算:8,032】 〔地域振興課〕	金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は令和7年度で51回目を迎えました。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助しました。 (1) 金沢まつり補助金 第51回「金沢まつり」 ・花火大会の開催:(8月30日/海の公園/観覧者:25万5千人) ・いきいきフェスタの開催:(10月18日/海の公園/来場者:12万人) (2) ぼたんちゃんお祭り応援事業 金沢まつり運営事務経費
7	地域振興事業 (事業開始:H6) 【R7予算:2,749】 【R7決算:2,630】 〔地域振興課〕	地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会との連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、誰もが住みやすいまち金沢を目指しました。 (1) 自治会町内会長永年在職者表彰式・感謝会 ア 永年在職されている自治会町内会長の功績を表彰し、感謝状を贈呈 イ 自治会町内会長の日々のご活動に対し感謝の意を表し、懇親会を開催 (2) 地域振興事業連絡費 金沢区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(8月、12月除く毎月)に伴い、関係する情報の発信や依頼事項について、定例会終了後に全自治会町内会へ資料を配送 (3) 新任会長研修会 ア 新任自治会町内会長研修会の開催(5月21日・24日) イ 地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(4月から随時)

事業名	事業概要
8 区民や大学の活力を生かした地域支援事業 【重点】 (事業開始:H21) 【R7予算:4,401】 【R7決算:3,626】 〔地域振興課〕 〔総務課〕	地域や大学等による地域課題の解決に向けた自主的活動を支援しました。 (1) キャンパスタウン金沢推進事業(大学の活力を生かしたまちづくり) 「大学の知識」「大学生の行動力や柔軟な発想」「大学の充実した施設」を生かして、地域の活性化や課題の解決を図りました。 随時、関東学院大学社会連携センター、横浜市立大学ボランティア支援室と連携し「学生が活動する賑わいのある街」を創出し、活力あるまちづくりを進めました。 ア キャンパスタウン金沢サポート事業補助金 補助金の交付に加えて、活動の進め方についてアドバイス等の支援を行いました。(審査会:6月26日/交付:5団体/団体交流会:7月7日/活動報告:3月19日(「地域づくり金沢フォーラム」で発表)) イ 障害者福祉施設との連携 大学構内での障害者福祉施設3団体の製品販売(パン、菓子、文具等)の連絡・調整 ウ 子どもプログラミング教室(8月8日/71人) 大学の人材・施設を活用し、小学生を対象としたプログラミングを体験する教室を夏休みに開催しました。 エ 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学:3人、横浜市立大学:3人 オ 地域づくり金沢フォーラム(3月19日)/参加者数72人 地域と区内大学の交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで、学生による地域での活動が充実するよう支援しました。 (2) 地区推進連絡会支援事業 地域と行政の情報共有の促進や地域支援チームの地域力向上により、地域プラットフォーム構築を促しました。 ア 地域力情報紙「ハーモニー」の発行(2回 各8,000部を発行) イ 庁内研修の実施 地域支援チーム構成員を対象に人材育成を目的とした庁内研修を実施しました。 ・リーダー・サブリーダー向け 地域支援チーム説明会(4月8日/参加者数17人) ・新任・転任職員向け 地域支援チーム説明会(5月9日/参加者数28人) ・地域力向上研修(9月24日・26日・29日)※同じ内容で計4回実施/延べ161人 (3) 金沢区つながりステーション運営事業 補助金交付等を行ったコミュニティサロン9団体(11サロン)と協定を締結し、情報交換による運営ノウハウの共有と向上を図るとともに、いきいきフェスタへの共同出店等を行い、サロンの区民への周知を行いました。 ・いきいきフェスタ出店:10月18日 (4) 金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業 高齢化の進展などにより空き家・空き店舗が増加する中で、多世代交流拠点や地域の居場所として、コミュニティサロンの重要性が高まっています。そこで、空き家・空き店舗等を活用したサロンの開設や運営する団体を、補助金交付等により支援し、地域課題の解決に繋げました。 新規開設についての相談や補助金の交付を行い支援しました。 ・補助金申請期間:4月～9月末(申請1件) ・審査会:5月26日 1件 ・交付:増設(むつらリバーわくわく)1件 (5) 地域活動の担い手発掘プロジェクト【新規】 地域活動への参加希望を持つ人材を見出すために、地域と区役所が協力し、地域行事等の参加者へのアンケート活動を行い、地域と地域活動の協力者増につなげました。 ・対象行事:9月～11月に概ね100人以上の参加が見込まれる行事

事業名		事業概要
		・実施地区:5地区(能見台・金沢東部・金沢南部・六浦東・六浦西) ・交流会:11月30日 金沢南部地区 (6) 地域で実現！金沢子どもの夢プロジェクト【新規】 金沢区の未来を担う子どもたちが考える「地域づくりのアイデア(夢)」を形にするために、金沢区が支援を行う「地域で実現！金沢子どもの夢プロジェクト」を実施しました。地域づくりや地域の課題解決に子どもたちの意見やアイデアを生かすとともに、子ども自身による主体的な活動機会と実現に向けた支援の仕組みを提供しました。(募集:5月19日～6月6日/コンテスト:8月6日/交付:7団体)
9	地域文化振興事業 (事業開始:H10) 【R7予算:4,002】 【R7決算:4,215】 〔地域振興課〕	金沢区独自の地域文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援しました。 また、金沢区の貴重な伝統・文化の次代を担う子どもたちに伝える文化伝承事業、音楽振興事業を実施しました。 (1) 第28回称名寺薪能の開催 称名寺薪能を主催する称名寺薪能実行委員会に対して補助金交付等を行い、開催を支援しました。 (4月29日/称名寺境内特設能舞台/主な演目・出演者:能「竹生島」櫻間右陣師、狂言「舟渡賀」野村萬斎師/来場者数 1,307人) (2) 称名寺ライトアップ2025の開催 称名寺にある赤門、仁王門や反橋・平橋をライトアップして幻想的な景色を演出し、称名寺薪能の盛り上げを図りました。 (4月26日～5月6日/称名寺境内/来場者数 2,666人) (3) 金沢区民文化祭の開催 金沢区民文化祭を主催する金沢区民文化祭実行委員会に対して補助金交付等を行い、開催を支援しました。 (7月～12月/オーケストラ・民謡・合唱・舞踊等の公演、区民の作品展、華道展、茶会、盆踊り大会等 計11催事/参加者数 6,549人) (4) 文化振興事業 ア 出張能講座(区内小学校対象)(9月～12月/参加者数 387人) 称名寺薪能の演者 櫻間右陣師等を講師に招き、日本の伝統文化「能」の魅力を伝える講座を実施しました。 イ 音楽振興事業(12月/金沢公会堂/参加者数 864人) 区制70周年を記念して区民から寄贈されたピアノを活用した音楽文化振興のためのコンサートを実施しました。

事業名	事業概要
10 区民活動支援事業 (事業開始:H6) 【R7予算:2,514】 【R7決算:1,951】 〔地域振興課〕	金沢区民活動センター「ゆめかもん」を核として、区民のニーズに合わせて、その自発的な活動を応援し、地域人材が育つ土壌づくりを行いました。 (1) 市民活動サポート事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金の募集を行いました。 (2) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供しました。 ア 区民活動交流会の開催(2月14日) 様々な活動を行うグループ・団体や個人が情報交換・交流を行う場として交流会等を実施しました。 イ ミニ体験講座の開催(9月6日～29日) 「登録団体」及び「街の先生」の活動の場を提供するとともに、区民が市民活動・生涯学習活動を始めるきっかけとなる講座を開催しました。 ウ 生涯学習交流会(フォーラム KANAZAWA)の開催支援(11月2日) 様々な活動を行うグループ・団体や個人が一堂に会し、活動を発表するとともに、相互の交流を深めるイベントを支援しました。 (3) まちの教育力支援(土曜塾) 子どもと地域住民の交流を推進する事業実施団体の事業費を補助しました。 (4) 活動のきっかけづくり、地域人材育成事業 ア 地域デビュー講座の開催(12月13日～2月14日) 区民が市民活動を始めるきっかけづくり、人材の発掘、育成を目的とした講座を開催しました。 講座名:「はじめてのウクレレ ♪～地域で奏でる私の音」(全5回/参加者数19人) イ ステップアップ講座の開催(2月28日、3月7日) 市民活動・生涯学習を行う方を対象に、活動の幅を広げるノウハウを取得するための講座を開催しました。 講座名:「スマホで動画を作ろう」(参加者数15人) (5) 区民活動支援関連事務事業 金沢区民活動センター「ゆめかもん」において、区民活動支援を行う総合窓口として区民からの相談や情報提供、街の先生・登録団体の登録業務等を行いました。 ・相談件数:3,301件 ・街の先生:156人 ・登録団体:189件

(5) グリーン施策・脱炭素

[予算：3,370 千円 決算：3,069 千円]

(単位：千円)

事業名	事業概要
1 クリーンタウン推進事業 (事業開始：H8) 【R7予算：870】 【R7決算：824】 〔地域振興課〕	これまでのヨコハマ3R夢プランによる区民との協働の成果を礎に、新たな「ヨコハマプラ 5.3 計画」を推進し、重点課題であるプラスチックごみ削減・食品ロス削減等に取り組むことで脱炭素社会を目指します。 (1) ヨコハマプラ 5.3 計画普及・啓発事業 ア ヨコハマプラ 5.3 計画普及・啓発 ・「プラスチックごみ削減・食品ロス削減」普及・啓発 (6月7日/イオン金沢八景店、10月15日/イオン金沢シーサイド店) (土壌混合法店頭啓発;通年適宜) ・「金沢まつりいきいきフェスタ」プラスチックごみ削減・食品ロス削減・ごみ分別啓発ブース出展(10月18日/海の公園) ・「子育て支援拠点とことこ」での情報発信(通年) ・「フードドライブの取組」(通年) イ 「プラスチックごみ削減・食品ロス削減」環境学習 ・「関東学院大学及び横浜市立大学の学生」に対する普及・啓発 (4月/パンフレット配布・メルマガ配信(新入生向け啓発)) ・「プラスチックごみ削減・食品ロス削減」出前教室 (随時/保育園児・小学生対象) ・プラスチックごみ削減講座(10月30日/環境事業推進委員対象) ・「土壌混合法講習会」の開催(奇数月)(5月14日、7月16日、9月17日、11月20日、1月21日、3月12日) ・食べ物への感謝の気持ちを養う「土壌混合法出前教室」の拡充実施(随時/保育園児・小学生対象) ウ 街の美化・クリーンアップ活動 ・「歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン」 (5月29日、10月(雨天中止)/金沢文庫駅西口) (10月/駅周辺クリーンアップ清掃<金沢文庫・金沢八景・六浦・能見台・京急富岡・鳥浜・並木北・並木中央・幸浦>) ・地域清掃推進期間用ごみ袋配付(4月、9月/自治会町内会対象) (2) 平潟湾クリーンアップキャンペーン事業 平潟湾においてクリーンアップキャンペーンを行いました。(11月16日) 参加団体:金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、横浜市漁業協同組合、関東学院大学カヌー部、金沢八景マリクラブ、六浦中学校、横浜創学館高等学校、横浜金沢カヌークラブ、富岡並木ふなだまり gionbune 公園愛護会、海の公園 SUP 倶楽部、マイタウン金沢八景プロジェクト学生会 HAKKEY+ 等 (3) 不法投棄防止対策事業 不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理を行いました。

事業名	事業概要
2 「寄り道 × Kanabun」整備事業 【新規】 (事業開始:R7) 【R7予算: 2,000】 【R7決算: 1,679】 〔金沢土木事務所〕 〔区政推進課〕	ゴミのポイ捨てや受動喫煙の懸念から毎年苦情が寄せられている金沢文庫駅西口の駅前スペースについて、誰もが気持ちよく利用でき、自然と賑わいが生まれる場となるような環境作りを進めました。 ・地域へのヒアリング、庁内プロジェクトによる検討:駅前のにぎわい、区政のPR、地域活動の場づくりなど実施(通年) ・駅前スペースの改良・整備:古いベンチの撤去等や情報案内板の移設・更新、舗装の更新など実施(10月)、ぼたんちゃんをデザインしたマンホール蓋の設置(3月) ・GREEN×EXPO 500 日前イベント実施(11月4日):保育園児も参加しての壁画作成
3 脱炭素・GREEN×EXPO 推進事業 【新規】 (事業開始:R7) 【R7予算: 500】 【R7決算: 566】 〔区政推進課〕	区民の間で脱炭素ライフスタイル・GREEN×EXPO 2027 の浸透を図るため、若手職員による検討プロジェクト等により、多くの区民が集まるイベント等への出展や広報ツールの作成・活用を通して、啓発活動を行いました。 (1) 各種イベントでの啓発 「金沢まつり花火大会・いきいきフェスタ」等の各種イベントにおいて、脱炭素ライフスタイル・GREEN×EXPO2027 の啓発・広報を行いました。 金沢まつり花火大会:自分の CO2 排出量を知る啓発ブースの設置(8月30日)、三井アウトレット横浜ベイサイド防火防災フェア(11月9日) 他 (2) 脱炭素化に関する動画等による啓発 区民の脱炭素に向けた身近な行動を促すため、金沢区オリジナルの啓発動画を作成し、区役所内外で放映しました。(3月より放映開始)

(6) 区がすすめる区民サービス向上の施策

[予算：6,774 千円 決算：6,679 千円]

(単位：千円)

事業名	事業概要
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業 (事業開始：H6) 【R7予算：4,244】 【R7決算：5,145】 〔総務課〕	誰もが利用しやすく区民から親しまれる区役所を目指し、庁舎の環境改善を実施しました。また、DXの推進による業務効率化及び窓口サービスの向上を図りました。 (1) 窓口サービス向上 ア 窓口発券システムの更新(戸籍課：10月、保険年金課、こども家庭支援課、高齢・障害支援課：3月) 待ち人数などの混雑状況や呼び出し状況をリアルタイムでウェブ配信する機能や、ウェブ申請による事前発券機能などを有するシステムに更新しました。 イ Wi-fi 環境の運用(7年度から通年化) デジタル申請の推進及び来庁者の待ち時間のサービス向上のために設置した Wi-fi 環境を運用しました。 (2) 誰にもやさしい区庁舎整備事業 来庁する区民が利用しやすい庁舎環境の整備を目的とし、暑さ対策として区役所2階の窓に遮熱フィルムを貼るなどの区庁舎及び附帯設備の改善、改修に取り組みました。 《参考》窓口サービス向上に向けたその他の取組 お悔やみ窓口の設置(10月) お亡くなりになった方の状況に応じて必要な手続をお調べし、申請書作成の補助や窓口の案内等をご遺族に行う専用の窓口を区役所1階に設置しました。

事業名	事業概要
2 区民サービス向上・デジタル化推進事業（R6事業名：「区民サービス」推進事業） 【重点】 （事業開始：H6） 【R7予算：1,593】 【R7決算：770】 〔総務課〕	サービスマインド向上、キャリア形成支援などの人材育成や、改善改革プロジェクトなどに取り組みました。 (1) 研修事業 ア 職員向け窓口対応研修 ・電話対応研修(10月21日、10月28日/47人) イ 責任職向け研修 ・心理的安全性を確保したチームビルディング研修(9月25日、10月1日/61人) ウ キャリア形成支援 ・キャリア座談会(5月9日、5月16日/22人) （昇任に向けた疑問や不安を解消するための係長とのグループ懇談） ・女性のためのキャリア支援セミナー(10月30日/16人) （女性の係長・専任職による、昇任や家庭との両立に関するパネルディスカッション） エ データ利活用等研修 ・事務の効率化を図るため、AIチャットなどのデジタルツールを活用したDXスキルの習得研修(5月から部課長会にて9回) (2) 改善・改革推進委員会事業 課を超えた職員同士が自発的に活動する改善改革プロジェクトを実施しました。(7月～3月/3プロジェクト)。 (3) 人権啓発事業 ア 金沢まつりいきいきフェスタでの人権啓発ブース出店(10月18日) イ 区民向け人権啓発講演会の実施 ・女性に配慮した避難所運営をテーマとした人権啓発×防災講演会の実施(2月17日) - テーマ：「みんなでつくる！安心できる避難所 ～男女共同参画の視点から考える～」 - 講師：常光 明子氏(男女共同参画センター横浜南館長) - 登壇者：和泉 禮子氏(旭区東希望が丘小学校地域防災拠点委員長) - 参加者数：254名(「98.7%」が「理解しやすい」と評価) (4) 顕彰事業 スポーツや文化等で顕著な功績をあげた、金沢区民・団体を表彰しました。 ア 金沢区民栄誉賞(1月6日/7件) イ 金沢区いきいき区民表彰(3月17日、3月19日/計15件)

事業名	事業概要
3 広報・広聴・区の花「牡丹」活用事業 (事業開始:H6) 【R7予算: 937】 【R7決算: 763】 〔区政推進課〕	区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行い、市政・区政に反映させました。また、金沢区に愛着を持っていただけよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花ぼたんのPRを行いました。 (1) 広報・広聴事業 「市民からの提案」や「区長陳情」等の手段により、区民の意見・要望を市政・区政に反映させました。(525 件) (2) ぼたんちゃんの活用事業 ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出 (ぼたんちゃん出演:49 件、投光器貸出:8件) ・地域や区主催イベントでのチラシや資料、商品等へのイラストの掲載 ・ぬり絵の配布(通年) ・ぼたんちゃんグッズの作成・配布 ・ぼたんちゃんカーの運用 ・区の X(旧 Twitter) でぼたんちゃんのつぶやきを投稿 (3) 区の花PR事業 ・街区公園に植樹(11 月) 一部の街区公園等に区の花ぼたんの苗を配付し、公園愛護会等に育てていただきました。 ・ぼたんの苗を配付した公園愛護会等を対象として、植え方や生育等に関する研修を実施しました。 ・広報活動の充実 開花時期を中心に、区 X(旧 Twitter)、広報よこはま(4月)で区の花のPRをしました。

Ⅱ 令和8年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(1) 子ども・子育て

[8 年度 : 16, 659] (単位 : 千円)

事業名	事業概要
1 子育て応援事業 (事業開始 : H 9) 【 R 8 予算 : 2, 902】 【 R 7 予算 : 4, 096】 〔こども家庭支援課〕	育児に関する教室・講座や個別相談などにより、子育て家庭を支援するとともに、養育者同士や地域とのつながりづくりも実施します。 (1) プレパパ・プレママ教室(年 24 回) パートナーと育児の体験をすることで子育てのイメージをつくり、子育てに対する不安を軽減するために、プレパパ・プレママ教室を開催します。パートナーと妊婦が参加しやすい土曜日に実施します。(4～7月 7回/57 組 113 人) (2) 母乳育児相談(年 36 回) 母乳育児希望者で乳房のトラブルや不安を抱えた母親に対して、助産師が精神的なケアも含め相談対応します。(4～7月 12 回/22 人) (3) 地域育児教室(通称: 赤ちゃん教室)(120 回/12 会場) 1歳までの第1子とその養育者を対象に、育児に関する知識の普及や養育者の健康づくりの啓発を教室形式で実施します。 (4～7月 47 回/延べ 238 組 延べ 499 人) (4) 個別カウンセリング(年 12 回) 育児や家庭の問題で悩みを抱える養育者に対し、専門相談員による個別カウンセリングを実施します。(4～7月 4回/7 人) (5) 発達障害児サポート事業(8回 1コース4回×2) 発達に偏りがある子どもと養育者を対象に、集団遊びの体験や発達相談員を交えてのグループワーク、他の親子との交流の機会を提供します。 (春コース(6～7月)/10 組 延べ 32 人、冬コース(1～2月)) (6) 金沢八っさく(子育て練習室) 子育ての中でつい出てしまいがちな否定的な声かけや怒鳴るなどのマイナスな行動の軽減を目的として、養育者向けに子どもへの対応の仕方を実践的に学べる「金沢八っさく(子育て練習室)」を地域子育て支援拠点と協働で開催します。 ア 区民向け講座 (ア) 2回連続講座/6コース(5月 16・30 日/延べ 17 人、7月 10・17 日/延べ 12 人、9月 3・10 日、11月 7・21 日、1月 9・16 日、3月 5・12 日) (イ) 1回講座/10 回(5月 27 日、6月 20 日、7月 8 日、10 月 3 日、1月 23 日、2月 27 日 等) イ 講師リフレッシュ講座 2回 (7) DV専門相談(法律相談 12 回、心理相談6回) DV被害者に対し、個々の状況に合わせた支援を進めるため、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施します。 (4～7月 法律相談/5人、心理相談/0人)

事業名	事業概要
2 かなざわっこを共に育む 応援プロジェクト (事業開始：R6) 【R8予算：2,462】 【R7予算：1,232】 〔こども家庭支援課〕	地域で子育て支援に携わる方や団体・機関の連絡会や部会を開催し、連携を強化します。また、研修会等を開催し、子育ての支援者のスキルアップを図るとともに、支援者の新規開拓にも取り組みます。新たに、放課後等デイサービスや放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ等のスタッフを対象に、こどものからだや心を守る大切さ、安全の確保など、支援者として役立つ知識等を学べるセミナーを開催します。 (1) 健やか子育て連絡会 健やか子育て連絡会を開催し、「第5期金沢区子育て支援の協働の指針」に基づいた取組を進めます。子育て支援者向けの SNS 講座などを行い、子育ての情報発信を強化します。また、金沢区子育て情報冊子の発行を終了し、代わりに金沢区ウェブサイトで子育て情報をわかりやすく発信していきます。 ア 連絡会の開催(事務局：区、地域子育て支援拠点、区社会福祉協議会) ・全体会 2回(6月26日/36人、2月26日) ・地区別子育て交流会 8回(9～11月) ・事務局会議 随時 ・研修会 3回(7月29日/19人、8月27日、11月13日) イ いきいきフェスタへの出展(10月17日) ウ 金沢区子育て情報冊子「キラキラMAP」に代わる区ウェブサイトの改修 (2) 障害児支援ネットワーク事業 障害児支援に関わる支援者の連携を強化するために、自立支援協議会児童部会を開催します。区内の児童発達支援事業所と放課後等デイサービス事業所を一覧化した「児発・放デイ事業所あんない」について、今年度作成した二次元コード付きの案内カードを用いて窓口来所者等に周知します。 ア 自立支援協議会児童部会 ・児童部会の開催 2回(5月28日、10月8日) ・研修 1回(2月) ・通所事業所連絡会の開催 2回(7月9日/20人、12月10日) イ 「児発・放デイ事業所あんない」の周知 紙媒体から金沢区ウェブサイトへの掲載に移行した「児発・放デイ事業所あんない」を二次元コード付きの案内カードを用いて周知し、金沢区内の相談場所・居場所を発達に心配のあるお子さんご家族に案内します。 (3) 一時託児推進事業 区役所等で開催する研修や健診等における一時託児の際に、保育ボランティアクラブから保育協力者を派遣します。あわせて一時託児に利用する一時託児室の管理も行います。また、保育ボランティア確保のための保育ボランティア養成講座を実施します。 (全5回：10月13・19・28日、11月10・17日) (4) 子育てのサポーター応援事業(年8回) 地域で子育て支援に携わる「子育てのサポーター」に対し、スキルアップ講座、健康づくり講座、生活を豊かにする講座を開講し、スキルアップや意欲向上を図るとともに、サポーターの新規開拓にもつなげます。(上半期：8月14・19日、8月28日、9月18日、9月29日) (5) こどものからだと心を守るセミナー【新規】 放課後等デイサービスや放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ等のスタッフを対象に、こどものからだや心を守る大切さ、安全の確保など、支援者として役立つ知識等を学べるセミナーを開催します。(1月7日)

事業名	事業概要
3 地域子育て支援拠点「とことこ」機能強化事業 (事業開始：H24) 【R8 予算：7,177】 【R7 予算：6,876】 〔こども家庭支援課〕	地域子育て支援拠点「とことこ」における子育て支援機能を強化するため、「金沢区子育て応援リーダー」を配置し、親子に役立つ情報などの子育て支援資源の発掘と連携を深めるとともに、子育て世帯への情報発信の充実を図ります。また、地域のサロンや町内会館等の養育者にとって身近な場所での親子の居場所の提供や、公園ボランティアと協力した外遊びの促進と地域での繋がりを進めます。さらに、日曜日に父子限定の「とことこパパ DAY」を開催します。 (1) 子育て応援リーダーの配置 地域子育て支援拠点に「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置し、地域の子育て支援資源の発掘と連携、子育て世帯への情報発信を進めます。 (2) 地域 de とことこ&お外で遊ぼう 地域子育て支援拠点のスタッフが、地域のサロン・町内会館等に出張し、子育て相談や親子の交流を実施します。また、身近な公園では、地域の公園ボランティアとともに外遊びを促し、地域でのつながりづくりに取り組みます。 ア 地域 de とことこ(104 回/14 か所)(4～7月/34 回 延べ 141 組) イ お外で遊ぼう(58 回/公園 10 か所) (4～7月/16 回 延べ 52 組、大人延べ 52 人、子ども延べ 56 人) (3) とことこパパDAY(年 10 回) 地域子育て支援拠点において、日曜日に父子限定の「とことこパパ DAY」を開催します。(4～7月/4回 延べ 38 組) ※他に2回、区配予算による日曜開所を実施。(8月2日/47 組 大人 64 人、子ども 74 人、3月)
4 保育・教育施設による居場所事業 (事業開始：H17) 【R8 予算：516】 【R7 予算：2,044】 〔こども家庭支援課〕	育児不安や不適切養育を予防するため、保育・教育施設の物的・人的資源を活用し、子育てしやすい環境づくりを進めます。 (1) 保育・教育施設による居場所事業 市立保育園の施設を利用した園庭開放、体験給食、絵本の貸出し等を通じて、子育てを支援します。また、公私の保育・教育施設が連携して、いきいきフェスタで保育イベントを実施します。 ア 市立保育所体験給食事業 (4～7月/延べ 27 人) イ 市立保育所絵本貸出事業 (4～7月/延べ 132 人/貸出冊数 267 冊) ウ 金沢区あかちゃんの駅事業 38 施設 区内の保育所が、授乳やおむつ替えの場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての保育所の認知度の向上を図ります。 (2) 保育力向上サポート事業 区内保育・教育施設で働く職員が、保育の楽しさを改めて感じ、いきいきと日々の業務に取り組んでもらえるようにすることを目的に研修を開催します。(年3回) ・ 第1回(6月 11 日) 外部講師の講演＋グループディスカッション(ワークショップ) 参加者:14 園 19 人 ・ 第2回(9月9日開催) グループディスカッション(ワークショップ) ・ 第3回(11月 10 日開催) グループ発表・外部講師の総評等

事業名		事業概要
5	金沢若者ライフデザイン事業 (事業開始：R7) 【R8予算：2,000】 【R7予算：400】 〔区政推進課〕	高校生・大学生を対象に、職業だけでなく、仕事と家庭の両立について考えるきっかけとなるライフデザインセミナーを実施します。また子育て中の家庭との交流を通じ、実際の生活の様子等を知ることができる機会を提供します。 (1) ライフデザインセミナー ・内 容：職業・結婚・子育てに関する知識 自身のキャリアを考えるワークなど ゲストトークによる子育て家庭とのふれあい、質疑応答など ・対 象：区内高校・大学 計3校 (金沢高校、横浜市立大学、関東学院大学/計400人程度・下半期)
6	外国につながる子どもの日本語学習支援事業 (事業開始：H23) 【R8予算：1,102】 【R7予算：1,102】 〔地域振興課〕	外国につながる子どもたちの自立と地域の日本人との共生を目指して、日本語学習と教科学習を支援します。 (1) ボランティアによる子どものための日本語学習教室の開催 ・実施期間：通年(週4回) ・実施場所：並木北コミュニティハウス、オフィスかなざわ、ルンビニーつながりの庭、特別養護老人ホームわかくさ ・対 象：日本語の習得支援が必要な外国籍児童・生徒 ・実施方法：業務委託 ・事業実施者：横浜金沢国際交流の会
7	不登校支援「つながるまち」事業 【新規】 (事業開始：R8) 【R8予算：500】 【R7予算：—】 〔こども家庭支援課〕	区内の不登校児童生徒及びその家庭に対し、学校以外も含めて必要な関係機関につなぐことで、児童生徒及びその家庭が安心して学び、暮らすことができるよう支援します。 (1) 「つながるまちマップ」(仮称)の作成 区内の不登校支援団体等を一覧で掲載したマップを作成します。(11月) (2) ネットワーク連絡会の開催 区内の不登校支援団体、関係機関等が情報共有などを図るための連絡会を開催します。(年2回) (3) 区民向け講演会の実施 不登校の子どもたちの実情や不登校支援の状況等を、区民の方に知ってもらうための講演会を開催します。(12月) (4) 区職員向けの庁内研修の開催 保健師及び社会福祉職等を対象に、不登校支援に必要な知識を習得するための研修を実施します。(年3回) ・第1回(7月6日) ハートフルセンター上大岡の施設見学及び横浜市の不登校児童生徒支援に関する取り組みの説明(参加者数13人) ・第2回目以降は10月以降に開催

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(2) 福祉保健の推進

[8年度：10,921] (単位：千円)

事業名	事業概要
1 金沢区地域福祉保健推進事業 (事業開始：H19) 【R8予算：3,096】 【R7予算：4,041】 〔福祉保健課〕	誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、令和7年度に策定した第5期金沢区地域福祉保健計画(令和8年度～12年度)を推進します。 また、医療関係団体等との連携を強化し、発災時に身近な地域で医療を提供できる体制の充実を図ります。 (1) 地域福祉保健推進事業 第5期金沢区地域福祉保健計画の基本理念である、「誰もが安心して 健やかに住み続けられる 支えあいのまちづくり」を目指して関係機関と連携しながら区域での取組を推進します。 また、区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの職員で構成する「地域支援チーム」が、地区別計画の推進を支援します。 ア 金沢区地域福祉保健計画の推進 ・福祉保健会議の開催(7月9日) ・地域支援チーム研修会(7月28、29日、午前午後計4回) ・「地区推進連絡会」の開催支援(通年) イ 「福祉保健のつどい」の開催(12月11日) ウ 中学生向けワークシートの活用促進(通年) (2) 災害医療体制整備事業 発災時に身近な地域で医療を提供できる体制の整備を進めるため、医療機関との連絡体制構築及び医療救護活動に関する訓練を通じて、関係団体との連携強化と関係スタッフのスキル向上を図ります。 ア 災害医療に関する訓練 ・医療救護隊活動訓練(9月27日) ・災害拠点病院及び災害時救急病院との無線通信訓練(6回) ・緊急時情報システムメール配信訓練(3回)※ イ 金沢区災害医療連絡会議の開催(2月) ウ 災害医療に関する必要物品の購入(通年) ※ 災害発生などの緊急時において、診療所・薬局にメールを配信し、安否や開設状況等を確認するシステムの運用訓練 (3) 民生委員・児童委員広報啓発事業 民生委員・児童委員の存在や役割を周知することで活動を支援します。 ア いきいきフェスタへの参加(10月17日) ・民生委員・児童委員による相談ブースの設置 ・「かなざわっこ中学生ボランティア事業」を通じた子どもたちのボランティア参加機会の確保 イ その他啓発 ・街頭での啓発活動(5月21日 雨天中止) ・自治会町内会への情報提供

事業名		事業概要
2	健康づくり月間事業 (事業開始：H16) 【R8予算： 920】 【R7予算： 980】 〔福祉保健課〕	健康づくり月間として幅広く健康づくりに関する支援を行います。 (1) 健康づくり月間事業 ア 健康づくり月間実行委員会の実施(6月25日・2月4日) イ 健康づくり月間(10月～11月)の一環としての啓発活動等 《主な実施内容》 ・区医師会主催の医療講演会 ・健康相談・お薬相談 ・口腔がん検診 《金沢まつりいきいきフェスタへの主な出展内容》 健康づくり月間実行委員会の構成団体による、健康づくりに関する啓発活動及び活動報告の実施 ・ヘルスメイトによる食育に関するパネル展示と啓発 ・動物の飼育・健康相談 ・健康づくりに関するパネル展示・啓発 ・食中毒の予防に関する啓発 ・薬物乱用防止に関するパネル展示・啓発
3	感染症対策・医療機関連携事業 (事業開始：H16) 【R8予算： 287】 【R7予算： 361】 〔福祉保健課〕	高齢者施設や保育・教育施設等での集団感染発生防止のため、施設管理者等を対象とした研修会を開催します。 また、院内感染対策の充実のために、区内7病院との連絡会を開催します。 (1) 感染症対策指導者養成研修 高齢者施設、保育・教育施設等の施設管理者及び感染症対策担当者等を対象にした、感染性胃腸炎、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の集団感染防止研修会の実施(9月30日) (2) 感染防護品等更新、感染症予防啓発 ア 感染症発生時に使用する防護品等の更新 イ ホームページ・チラシなど感染症予防の知識の普及・啓発 ウ 各種イベントでの感染症の予防等に関する啓発 (3) 医療機関連絡会 ア 区内7病院と、院内感染対策の意識向上、医療スタッフのスキルアップを目的とした研修等の開催(2回：7月23日/13施設、12月3日) イ 感染症に関する最新情報等を区内7病院へ提供
4	ポジティブ・エイジング応援事業 (事業開始：H17) 【R8予算： 917】 【R7予算： 670】 〔高齢・障害支援課〕	心身の状態が変化しても、地域の助け合いや専門職によるケアにより、高齢者が自らの意思で自分らしく生きることができるよう、認知症や介護予防、権利擁護の普及啓発、介護者相談を実施します。 (1) 認知症・介護予防普及啓発事業 老後の備えの啓発をテーマとして、意思決定支援、認知症、介護予防の連続講座を実施します。(9月29日/エンディングノート講演会&書き方講座、11月6日/忘れても、あなたはあなた、11月30日/歩く・動く・整える～血管を元気に保つコツ/公会堂講堂) (2) 介護者相談 臨床心理士等による介護者の心理相談を実施し、介護者の抱える複合的な課題の整理や心理的負担の軽減を図ります。(月1回・2枠) (3) みんなで守る高齢者の権利サポート事業 ケアマネージャーなどの支援者等向け成年後見制度研修を実施します。(12～2月)また、高齢者の権利擁護を図るため、特殊詐欺防止について支援者や区民等に啓発を行います。

事業名	事業概要
5 障害者理解促進事業 (事業開始：H21) 【R8予算：247】 【R7予算：748】 〔高齢・障害支援課〕	障害に関する正しい知識や理解の促進、課題やニーズに対応していくため、普及啓発事業や関係機関連携強化事業等を進め、住みよい地域づくりを目指します。 (1) 障害等理解・啓発事業 地域で暮らす障害者への区民の理解がより深まり、障害に関する正しい理解や対応等について広く啓発することを目的として、講演会、WEBを活用した展示会の開催を行います。 ア 精神障害者理解啓発講演会(2月) イ みんなのギャラリー(11月30日～12月11日) ウ 障害理解・普及啓発出前講座(7月4日/自助力ナ区民総会、25日/富岡第三地区社協、10月、1月) (2) 精神保健福祉支援者育成事業 精神保健福祉領域で活動している支援員(ヘルパーや計画相談支援員等)に向けて、やりがいを感じて活動してもらうための支援者育成研修を実施します。(11～1月) (3) 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップのための研修会を開催します。(7月7日/支援力向上研修、2月24日/虐待防止研修)
6 健康かなざわ応援事業 (事業開始：R3) 【R8予算：1,413】 【R7予算：458】 〔福祉保健課〕	健康横浜21の行動目標である「生活習慣病予防の重症化予防」「生活習慣の改善」に取り組む区民を増やすために、全ての世代を対象に地域や関係機関、民間団体等と連携して、健康づくりの講座や周知を行います。 (1) 望ましい食習慣の普及啓発 ア 食生活等改善推進員が活用する啓発補助資料の作成(12月) イ ごっくん離乳食教室(12回) 離乳食を始める頃の乳児と保護者を対象に、栄養士による講話と調理実演、体験、歯科衛生士による講話と個別相談を行います。 ウ 乳幼児健診での啓発 4か月健診：離乳食スタートコーナー(17回) 3歳児健診：食育講座(17回) エ 食育月間イベント(6月4日/72人) 健康的な食に関するパネル展 (2) 健口づくりの啓発 ア オーラルフレイル予防に関する啓発 イ 歯周病予防に関する啓発 口腔機能測定、パネル展示、チラシ配布、口腔ケア用具の紹介 ウ 歯びか教室(12回) 0～1歳児の乳幼児と保護者を対象に、歯科衛生士による講話(むし歯予防、保護者の歯周病予防)、唾液でむし歯菌チェック、親子体操を実施します。 エ 口腔機能測定器及び啓発用タペストリーの貸出 (3) 生活習慣改善の啓発 ア 地域(保健活動推進員や民間企業等)への健康測定機器の貸出 イ デジタルサイネージや学校・商業施設等での啓発 (5月28日/67人、9月2日)

事業名		事業概要
7	地域歯科医療体制整備事業 (事業開始：H28) 【R8予算：569】 【R7予算：571】 〔福祉保健課〕	休日急患診療所における、祝日や年末年始の歯科救急医療体制の確保に必要な費用の一部を補助します。 (1) 地域歯科医療体制整備事業 休日等歯科診療補助金により休日診療のうち国民の祝日、年末年始に係る部分の診療体制の確保への支援を行います。
8	スポーツ振興事業 (事業開始：H6) 【R8予算：2,472】 【R7予算：2,422】 〔地域振興課〕	スポーツに触れるきっかけづくりや種目別競技への参加を通して、多くの区民がスポーツに親しみ、生き生きと健やかに暮らしていくことができるよう、様々なスポーツ振興の取組を支援します。 (1) 金沢区スポーツ協会への支援 区内における競技スポーツの普及、発展を図り、区民の体力向上に寄与することを目的に、金沢区スポーツ協会が実施する各種事業の支援を行います。 種目別部会による区民大会実施、スポーツ体験イベントの開催、広報紙発行等の支援を行います。 (2) ロードレース及び小学生駅伝大会の支援 誰もが気軽に参加できる大会として区民ボランティアの協力により開催します。(2月20日/海の公園・八景島/小学生～一般)
9	終活きっかけづくり事業 【新規】 (事業開始：R8) 【R8予算：1,000】 【R7予算：—】 〔区政推進課〕 〔高齢・障害支援課〕	高齢者本人が安心して老後を過ごすことができ、家族にとっても将来の相続トラブルなどを回避できるよう、元気なうちに「人生のしまい方」に関する知識や心構えを楽しく学べるツールを作成し、地域ケアプラザ等で活用します。 (1) 終活を考えるきっかけとなるツールを作成 ・横浜市立大学との連携により、コンテンツ及び詳細検討(～12月) ・ツール作成(100セット程度) ・ツール配布・活用(区民利用施設(地区センター、地域ケアプラザ)などへの配布)

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(3) 暮らしの安全・安心

[8年度：14,443] (単位：千円)

事業名	事業概要
1 金沢防災えんづくり事業 (事業開始：H17) 【R8予算：6,787】 【R7予算：8,208】 〔総務課〕	災害に強い地域づくりを目指し、区災害対策本部の機能や地震、風水害等に備える体制の強化に取り組みます。また、自助・共助の推進として、未来の担い手である小・中学生への防災教育の充実や、震災時に重要となる地域防災拠点の体制強化に取り組みます。 (1) 区災害対策本部機能の充実・強化 ア 本部機能強化のための資機材の整備 災害時の円滑な対応を確保するため、本部機能強化に資する資機材(風水害避難所用スマートフォン)の整備を進めます。 イ 災害対応能力の向上 災害対応能力の向上を図るため、区内各課と連携し、震災対策訓練及び風水害対策訓練を実施します。(6月～2月/震災時初動対応訓練、1月/震災対策区本部運営訓練、5月～7月/区庁舎高潮対策止水版訓練) (2) 自助・共助の推進 ア 若い世代へ向けた防災教育の普及啓発 ・小学生に、包括協定を締結している企業と連携した防災授業を実施します。(年2回) ・中学生への防災訓練・教育の充実を図るため、防災動画を活用した防災教育を支援していきます。(通年) イ 地域防災拠点の運営強化 災害時の円滑な開設・運営を確保するため、地域防災拠点を複数のエリアにグループ分けしたブロック連絡会を通じ、拠点間の取組に関する情報共有や在宅避難研修を実施します。(10月) ウ 共助の取組に対する支援 町の防災組織による共助の取組を支援する補助制度により、地域防災力の向上を図ります。 ＜金沢防災えんづくり補助金＞ 対象：「町の防災組織」を結成している自治会・町内会・管理組合等 対象となる活動：防災上の課題解決を目的として実施する防災活動(防災訓練、防災研修会、DXに対する取組支援等) 受付期間：4月～7月 申請団体：32団体(うち新規13団体) エ 自助・共助の啓発、推進 在宅避難をテーマとした防災講演会の実施(2月) オ LINKAI 横浜金沢の防災活動支援 LINKAI 横浜金沢の事業所等と連携した防災活動を支援します。また、臨海部の企業が多く登録しているかなざわ強助隊が発災時に円滑な支援活動を行うことができるよう、地域防災拠点との連携に向けて取り組んでいきます。 カ 緊急時情報システムの訓練実施 災害時等に迅速かつ確実に区と地域等が情報受伝達を行えるよう、自治会町内会長や公共施設等の登録者・団体を対象にしたシステム活用訓練を実施します。(6月～1月)

事業名	事業概要
2 災害時要援護者避難支援事業 (事業開始：H23) 【R8予算： 744】 【R7予算： 891】 〔高齢・障害支援課〕	災害時に、自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について自治会・町内会、福祉避難所における避難支援を推進します。 (1) 名簿提供等避難支援事業 行政が保有する要援護者の情報(名簿)を、協定を締結した自治会・町内会に対し提供(7月/68団体)するとともに、活用の支援をします。 また、新たに名簿提供(協定の締結)を検討される自治会・町内会に対し、説明会を開催(10月に2回 平日及び土曜日)します。 (2) 福祉避難所運営支援事業 福祉避難所における情報受伝達訓練(5月27日ほか/33施設)、開設訓練(10月)や福祉避難所の職員が情報交換するための連絡会(2月)を開催し、災害に備えた取り組みを進めます。 《参考》 災害時要援護者支援事業 令和8年度 局配付予算額:1,332 千円
3 放置自転車対策事業 (事業開始：H17) 【R8予算： 283】 【R7予算： 250】 〔地域振興課〕	京浜急行5駅(京急富岡・能見台・金沢文庫・金沢八景・六浦)の自転車等放置防止推進協議会と連携して、自転車等の適正駐車の啓発活動を実施します。 また、各関係部署と連携し、自転車等の放置がされにくい環境づくりを推進します。 (1) 自転車等放置防止推進協議会 自転車等の適正利用を促進し、歩行者の安全と駅周辺の交通の円滑化を図るため、京浜急行5駅で協議会を開催します。 (2) 自転車等放置防止啓発事業 区内放置自転車禁止区域の巡視をします。 金沢八景駅の放置自転車対策として独自啓発札を <u>15,000 枚作成し、</u> <u>放置禁止区域の警告札付け作業</u>に活用しています。

事業名	事業概要
4 セーフティタウンかなざわ推進事業 (事業開始：H17) 【R8予算：5,655】 【R7予算：5,656】 〔地域振興課〕	「金沢区安全・安心まちづくり推進協議会」の活動を支援するほか、自治会・町内会や自主防犯団体との協働、関係行政機関との連携により、区民が安全に安心して暮らせるよう、防犯活動、交通安全運動を推進します。 (1) 交通安全・防犯啓発活動支援事業 交通安全・防犯の駅頭キャンペーンを実施します。 (年 10 回/京浜急行各駅) ア 交通安全(4月6日、7月 13 日、9月 24 日、12 月 11 日) イ 防犯(4月9日、7月 10 日、9月 11 日、12 月 15 日) ウ 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン(4月 10 日、9月 <u>30 日</u>) (2) 小学生安全対策事業 新入学児童へ防犯ブザー・ランドセルカバーを贈与します。(4月/各 <u>1.364 個</u>) (3) 金沢区安全・安心まちづくり推進協議会運営事業 ア 自転車マナーアップ小学生大会の開催(5月 16 日/金沢地区センター) 小学生が学科試験や実技試験を通じて自転車の乗り方を再確認する大会を開催します。 イ 自転車交通安全講習会の開催(9月 <u>26 日</u>/金沢地区センター) 様々な世代を対象に交通ルールの再確認をするための自転車教室を行います。 ウ 地域合同防犯パトロールの実施 (10 月 <u>11 日</u>～<u>20 日</u>/安全・安心まちづくり旬間) 自治会・町内会が安全・安心まちづくり旬間中に行う地域防犯パトロールに金沢区役所、金沢警察署等の職員が同行します。 エ シルバードライビングスクールの実施 (11 月 <u>11 日</u>/横須賀ドライビングスクール) 普通免許証を所有している高齢者を対象に、自動車運転技能講習を行います。 (4) 交通安全対策事業 スクールゾーン対策協議会等と連携した交通安全対策 ア スクールゾーン対策協議会への参加及び要望のとりまとめ (6月～8月) イ 交通安全・防犯「のぼり旗」の作成

事業名	事業概要
5 安全安心生活応援事業 (事業開始：H 7) 【R 8 予算： 974】 【R 7 予算：1,111】 〔生活衛生課〕	食や住環境の衛生に関する情報提供を行い、区民の暮らしの安全・安心を応援します。 ペットの適正飼育や飼い主のいない猫の問題解決に向けた支援等を行い、住みやすいまちづくりに努めます。 災害時の対策として地域防災拠点でのペット同行避難の支援と、飼い主啓発を行います。 (1) 生活衛生安全安心事業 ア 食品衛生等講習会の開催 地域イベントやボランティアで食事を提供する区民、学校関係者、食品営業者等を対象に食品衛生や感染症予防等に関する講習会を開催します。 (10 回/251 人) イ 保育所等の衛生支援 子育て関係給食施設等を対象にふき取り検査キットを活用して衛生支援を行います。 ウ 公共交通機関での食中毒予防啓発 シーサイドライン車両に食中毒予防チラシを掲出します。同時期にシーサイドライン全駅の構内 LED 掲示板(69 基)に啓発メッセージを掲出します。(8月) エ その他昆虫に関する相談対応 ネズミ、ハチに関する相談・対策支援を行います。 (2) 動物適正飼育啓発推進事業 ア 終生飼育の啓発 長寿ペットデジタル写真展、優良飼い主表彰を行い、終生飼育を啓発します。(9月～10 月・表彰の実施は 10 月 17 日) イ 飼い主向け講習会の開催 飼い犬に関する苦情が減少するよう、日常のしつけや災害時の備え等に関する飼い主向け講習会を開催します。(6月 26 日/21 人)、12 月 11 日、2月) ウ ペットによる事故防止 犬の咬傷事故防止等啓発を行います。(5回) エ 「飼い主のいない猫」への対策 飼い主のいない猫の苦情を減らすための啓発を行います。 (12 回(広報含む)) また、ボランティアに対する猫捕獲オリの貸出しを行います。 (3) 災害時のペット対策事業 ア 地域防災拠点への支援 地域防災拠点運営委員会へペット同行避難に関する啓発を行います。 (2回)(5月 26 日) 地域住民や地域防災拠点運営委員会向けセミナーを実施します。 地域防災拠点開設訓練等における災害時ペット対策啓発を行います。 イ 飼い主への啓発 ペットの飼い主へ災害時に備えとして「災害時のためのペット情報カード」を配布し、啓発を行います。

※下線部は前回(第2回)市議会委員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(4) まちの魅力づくり

[8 年度 : 48, 584] (単位 : 千円)

事業名	事業概要
1 LINKAI 横浜金沢推進事業 (事業開始 : R 2) 【 R 8 予算 : 2, 470】 【 R 7 予算 : 2, 600】 〔区政推進課〕	LINKAI 横浜金沢のブランドイメージの向上を図るとともに、人材確保の支援や LINKAI 横浜金沢の魅力の発信を通して、人が集まる産業団地を目指します。 (1) 人材確保支援事業 職住近接や企業集積の地域の強みを活かして、ハローワーク等と連携しながら合同面接会や相談会などを開催し、人材の確保を支援します。 (ふらっと LINKAI お仕事相談会:第1回:9月 16 日実施、第2回:12 月) (2) LINKAI 横浜金沢企業の魅力発信 学生が取材や自由な企画で LINKAI 横浜金沢の企業の魅力を記事にまとめ、区ポータルサイト「<u>カナスタ</u>」や広報媒体で発信します。 (年度を通して随時実施予定) (3) 産学官連携イベント LINKAI 横浜金沢・大学・金沢区の産学官が連携して、「技術」・「製品」に触れて楽しむ体験型ワークショップイベント「<u>Aozora Factory</u>」を開催します。 (11 月7日実施・金沢産業振興センター人工芝グラウンド) <u>※金沢産業団地「PIA フェスタ」と同日開催</u>
2 旧川合玉堂別邸（園庭緑地）保全活用事業 (事業開始 : H15) 【 R 8 予算 : 950】 【 R 7 予算 : 1, 050】 〔区政推進課〕	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園を地域と協働して開園し、魅力を発信していきます。 (1) 開園事業 ア 定期開園 毎月第一土曜日に定期開園を実施し、市民に一般公開します。 イ 特別開園 紅葉が見ごろとなる 12 月 19 日に特別開園を実施します。 ウ イベントの実施 ・5月2日にオカリナコンサートを実施しました。(午前午後2回開催、来園者計 424 人) ・10 月3日に富岡東中学校の茶道部にご協力いただき、「お茶を楽しむ」を実施予定です。 エ 団体見学の受入れ 10 人以上の団体について、定期開園日以外に見学の受入れを行います。 オ 庭園の維持管理 庭園公開に係る準備として、園内の清掃及び草刈り等を地域と協働しながら行います。 カ 持続可能な地域資源を目指した取組 周辺の学校や地域団体等との連携を進め、新たな活用を検討しながら、将来にわたり持続可能な運営を目指し、多様な担い手が参加しやすい仕組みを構築していきます。

事業名		事業概要
3	金沢区観光振興事業 (事業開始：H18) 【R8予算：17,070】 【R7予算：16,165】 〔地域振興課〕	豊富な集客資源を生かして観光振興及び地域振興を図り、まちの賑わいづくりを推進します。 (1) 一般社団法人横浜金沢観光協会運営事業 横浜金沢観光協会は、歴史的・文化的資産と豊かな自然に恵まれた金沢区を広く区内外にPRし、金沢の魅力発信・来街者誘引に向けて各種イベントを実施しています。更なる観光振興を図るため、運営補助を行います。 ア 事務局長等件費及び事務費の補助 イ 事業支援 ・横浜金沢ブランド事業の実施(普及啓発・販売) ・横浜金沢七福神御開帳・スタンプラリーの実施(1月) ・どんど焼きの実施(1月/海の公園) ・広報誌発行(2回) ・Web サイトや、Instagram、各種メディア広報媒体を通じた観光プロモーションを推進(通年) (2) 観光マップ多言語化事業【新規】 区内観光情報を掲載した「横浜金沢ガイドマップ」の英語版、中国語(簡体字)版を作成し、横浜金沢観光協会と連携して外国人観光客に区の魅力を発信していきます(12月)。 (3) 金沢観光まちめぐり事業 デジタルを活用して金沢区の強みである“歴史”をめぐる観光ルートを基軸に、名産やグルメスポット、商店なども含めた区内の回遊性向上や来街者の増加を図ることにより、金沢の魅力発信力を高めるとともに、施設、商店等への来街者の増加や、地域の全体の活性化につなげます。 (4) どんど焼き書初めコーナー 横浜金沢観光協会主催のどんど焼きで書初めコーナーを実施し、イベントを盛り上げ観光振興につなげます。 (5) 魅力帳事業 魅力帳を各団体等と連携しながら販売し金沢区の魅力を発信します。
4	金沢魅力プロモーション事業 (事業開始：R3) 【R8予算：1,550】 【R7予算：2,152】 〔区政推進課〕	SNSやウェブサイト等を活用して区の魅力を外内外に効果的に発信し、移住促進や定住意識の向上を図ります。 (1) 移住・定住サイトでの情報発信 令和7年度にリニューアルが完了した金沢区の移住・定住サイト「カナスタ」にて、八携協定等の関係先と連携しながら、区民および区外在住者の関心の高い情報を様々な手法により継続的に発信します。(通年) (2) 地域の魅力発信 区民ならではの視点を踏まえた地域の魅力発信を進めていきます。 ア 区民カメラマンから提供を受けた写真を、金沢区公式 Instagram へ投稿します。 イ Instagram キャンペーンを実施します。 ウ 高い発信力を持つインフルエンサーを「横浜金沢広報サポーター」に任命し、SNS等で区の情報を発信します。【新規】 ・公募期間(6月24日～7月7日) ・審査・任命(7月～8月、4者任命) ・活動期間(8月～3月)

事業名		事業概要
5	かなざわ歴史ふれあい事業 (事業開始：H25) 【R8予算：870】 【R7予算：930】 〔地域振興課〕	金沢区内の貴重な文化資産や史跡を、区民により身近に感じてもらい、地域への親しみや愛着を深めるため、民俗資料を活用した授業や歴史に関する講演会を、歴史に関する連携協定を締結している市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)や県立金沢文庫と連携して実施します。また、金沢の地に古くから受け継がれる塩・海苔づくりの文化を区内の子どもたちに伝承するため、体験型のイベントを実施します。 (1) 子ども向け歴史啓発事業 「むかし体験」授業(区内の小学校が所蔵する民族資料を活用した小学生向けの訪問歴史授業・資料館歴史授業)を市ふるさと歴史財団(市歴史博物館)の知見を活かし、実施します。(11月～2月) (2) 大人向け歴史啓発事業 県立金沢文庫と連携して講演会を実施します。(2回) ア 金沢区民のための歴史講座 イ 金沢を知る講演会 (3) 歴史伝承事業 区内小学生を対象にイベントを実施します。 ア 海水からの塩づくり体験及び塩の道を歩く(9月27日、10月11日) イ 海苔づくり教室(2月7日)
6	金沢まつり事業 (事業開始：H6) 【R8予算：8,010】 【R7予算：8,010】 〔地域振興課〕	金沢区を象徴する地域行事の「金沢まつり」は令和8年度で52回目を迎えます。地域に定着した区民まつりの実施に対する経費の一部を金沢まつり実行委員会に補助します。 (1) 金沢まつり補助金 第52回「金沢まつり」 ・花火大会の開催：(8月22日/海の公園) ・いきいきフェスタの開催：(10月17日/海の公園) (2) ぼたんちゃんお祭り応援事業 金沢まつり運営事務経費
7	地域振興事業 (事業開始：H6) 【R8予算：2,909】 【R7予算：2,749】 〔地域振興課〕	地域住民と行政の円滑な協力関係を維持・推進するため、地域組織である自治会・町内会との連携・協働を強化するとともに、情報の発信や共有に努め、誰もが住みやすいまち金沢を目指します。 (1) 自治会町内会長永年在職者表彰式・感謝会 ア 永年在職されている自治会町内会長の功績を表彰し、感謝状を贈呈 イ 自治会町内会長の日々のご活動に対し感謝の意を表し、懇親会を開催 (2) 地域振興事業連絡費 金沢区町内会連合会定例会の区連会事務局との協働開催(8月、12月を除く毎月)に伴い、関係する情報の発信や依頼事項について、定例会終了後に全自治会町内会へ資料を配送 (3) 新任会長研修会 ア 新任自治会町内会長研修会の開催(5月23日、27日) イ 地域活動推進費等補助金の個別相談・申請受付(4月から随時)

事業名	事業概要
8 区民や大学の活力を生かした地域支援事業 (事業開始：H21) 【R8予算：4,398】 【R7予算：4,401】 〔地域振興課〕 〔総務課〕	地域や大学等による地域課題の解決に向けた自主的活動を支援します。 (1) キャンパスタウン金沢推進事業(大学の活力を生かしたまちづくり) 「大学の知識」「大学生の行動力や柔軟な発想」「大学の充実した施設」を生かして、地域の活性化や課題の解決を図ります。 随時、関東学院大学社会連携センター、横浜市立大学ボランティア支援室と連携し「学生が活動する賑わいのある街」を創出し、活力あるまちづくりを進めます。 ア キャンパスタウン金沢サポート事業補助金 補助金の交付に加えて、活動の進め方についてアドバイス等の支援を行います。<u>(審査会:6月23日/交付:7団体/団体交流会:7月8日/活動報告:3月15日「地域づくり金沢フォーラム」で発表)</u> イ 障害者福祉施設との連携 大学構内での障害者福祉施設2団体の製品販売(菓子、文具等)の連絡・調整 ウ 子どもプログラミング教室(7月31日) 大学の人材・施設を活用し、小学生を対象としたプログラミングを体験する教室を夏休みに開催します。 エ 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施(8月～9月) 関東学院大学及び横浜市立大学の学生を対象にインターンシップ受け入れを行います。 ・<u>関東学院大学:3人、横浜市立大学:2人</u> オ 地域づくり金沢フォーラム(3月15日) 地域と区内大学の交流会を開催し、情報交換の機会を設けることで、学生による地域での活動が充実するよう支援します。 (2) 地区推進連絡会支援事業 地域と行政の情報共有や地域支援チームの研修等を行い、地域プラットフォームの構築を図ります。 ア 地域力情報通信「ハーモニー」の発行(2回、各8,000部を発行) 広報 よこはまなどを活用した地域活動の紹介・啓発 イ 庁内研修の実施 地域支援チーム構成員を対象に人材育成を目的とした庁内研修を実施します。 ・リーダー・サブリーダー向け 地域支援チーム説明会(4月9日) ・新任・転任職員向け 地域支援チーム説明会(5月26日・28日) ウ 地域活動事例の紹介・啓発 地域への関心を高めるため、大学生の地域課題に取り組む活動や金沢区の地域活動を紹介する動画を作成し、啓発を行います。 (3) 金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業 空き家・空き店舗等を活用したサロンの開設等にあたり、補助金を交付し多世代交流拠点や地域の居場所を創出することで地域課題の解決につなげます。 また、既存サロンで新たに子どもの居場所等の取組を行う場合に必要な経費などを補助します。 ・<u>審査会:7月10日 2件</u> ・<u>交付:区分B(施設増設):1件※継続2年目、</u> <u>区分C(同じ施設での新規子育て支援事業:1件※新規1年目</u> ・募集期間:4月～9月末 (4) 地域支援チーム地域力向上事業 地域支援として有用となるスキルの向上を目的とし、地域支援チームメンバーを対象とした研修を実施します。 隔年で事務局を担い、8年度は福祉保健課が研修を開催します。 ・<u>開催日:7月28日、7月29日※同内容で計4回実施</u>

事業名		事業概要
		(5) 地域活動の担い手発掘アンケート 地域と区役所が協力し、地域行事の参加者にアンケート活動等を行うことで、地域活動の希望者を見出し、地域活動の活性化につなげていきます。<u>応募は1地区(釜利谷地区:11月21日開催ポッチャ大会)</u> (6) 金沢区つながりステーション運営事業 補助金交付等を行ったコミュニティサロン9団体11サロンと協定を締結し、情報交換による運営ノウハウの共有と向上を図るとともに、いきいきフェスタへの共同出店等を行い、サロンの区民への周知を行います。 (7) 地域で実現！金沢子どもの夢プロジェクト 地域づくりや地域の課題解決に子どもたちの意見やアイデアを生かすとともに、子ども自身による主体的な活動機会の促進と実現に向けた支援を行います。子どもたちの提案を実現可能な事業となるよう調整し、子ども審査員も参加するアイデアコンテストを実施します。さらに区内各所で行われる子どもたちの活動をホームページ等で紹介します。<u>(アイデアコンテスト:7月5日/交付:4グループ)</u>
9	地域文化振興事業 (事業開始：H10) 【R8予算：4,152】 【R7予算：4,002】 〔地域振興課〕	金沢区独自の地域文化振興を図るため、区民が中心となって活動している称名寺薪能や区民文化祭の実行委員会を支援します。 また、金沢区の貴重な伝統・文化の次代を担う子どもたちに伝える文化伝承事業、音楽振興事業を実施します。 (1) 第29回称名寺薪能の開催 称名寺薪能を主催する称名寺薪能実行委員会に対して補助金交付等を行い、開催を支援しました。 (5月3日/称名寺境内特設能舞台/主な演目・出演者:能^{だいえ}「大会」 櫻間右陣師、狂言^{おんきょく}「寝音曲」野村萬斎師/<u>入場者数 1,250人</u>) (2) 称名寺ライトアップ2026の開催 称名寺にある赤門、仁王門や反橋・平橋をライトアップして幻想的な景色を演出し、称名寺薪能の盛り上げを図りました。 (4月28日～5月6日/称名寺境内/<u>入場者数 2,319人</u>) (3) 金沢区民文化祭の開催 金沢区民文化祭を主催する金沢区民文化祭実行委員会に対して補助金交付等を行い、開催を支援します。 (7月～12月/オーケストラ・民謡・合唱・舞踊等の公演、区民の作品展、華道展、茶会、盆踊り大会等 計11催事) (4) 文化振興事業 ア 出張能講座(区内小学校対象)(9月～3月) 称名寺薪能の演者 櫻間右陣師等を講師に招き、日本の伝統文化「能」の魅力を伝える講座を実施します。 イ 音楽振興事業(12月/金沢公会堂) 区制70周年を記念して区民から寄贈されたピアノを活用した音楽文化振興のためのコンサートを実施します。

事業名		事業概要
10	区民活動支援事業 (事業開始：H 6) 【R 8 予算：2,105】 【R 7 予算：2,514】 〔地域振興課〕	金沢区民活動センター「ゆめかもん」を核として、区民のニーズに合わせて、その自発的な活動を応援し、地域人材が育つ土壌づくりを行います。 (1) 市民活動サポート事業 市民活動団体の公益的事業に対し補助金を交付します。 (2) 区民活動交流促進事業 活動団体同士の交流・活動内容の発信の場を提供します。 ア ミニ体験講座の開催(9～10月) 「登録団体」及び「街の先生」の活動の場を提供するとともに、区民が市民活動・生涯学習活動を始めのきっかけとなる講座を開催します。 イ 生涯学習交流会(フォーラム KANAZAWA)の開催支援(11月15日) 様々な活動を行うグループ・団体や個人が一堂に会し、活動を発表するとともに、相互の交流を深めるイベントを支援します。 (3) 活動のきっかけづくり、地域人材育成事業 区民が市民活動を始めのきっかけづくり、人材の発掘、育成を目的とした地域デビュー講座を開催します。 (4) 区民活動支援関連事務事業 金沢区民活動センター「ゆめかもん」において、地域活動に関する区民からの相談や情報提供、街の先生・登録団体の登録業務等を行います。また、新たに地域活動・ボランティアサイト「よこむすび」の利用団体登録を行います。
11	区政推進のための基礎調査 【新規】 (事業開始：R 8) 【R 8 予算：4,000】 【R 7 予算：—】 〔区政推進課〕	多様化するニーズや社会課題を的確に把握するため区民を対象に調査を実施し、結果を次年度以降の施策に反映します。 (1) 令和8年度金沢区区民ニーズ調査の実施 ・調査票の発送・回収(3,000人、<u>5月27日</u>～6月17日) ・分析・報告書作成(9月～<u>11月</u>) ・調査結果の公表(12月)
12	金沢区制80周年記念事業 【新規】 (事業開始：R 8) 【R 8 予算：100】 【R 7 予算：—】 〔総務課〕	令和10年5月に区制80周年を迎えるにあたり、実行委員会の開催及び機運醸成の取組を行います。 (1) 実行委員会の開催(<u>7月27日</u>、<u>3月5日</u>) <u>区民</u>、団体、企業等による実行委員会を開催し、地域の皆様との協働により、記念事業の検討 (2) 広報・PRの実施 ・区制80周年記念ロゴマークを決定(<u>7月27日</u>) ・機運醸成に向けた広報・PRを実施(7月～)

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(5) グリーン施策・脱炭素

[8年度：3,219] (単位：千円)

事業名	事業概要
1 クリーンタウン推進事業 (事業開始：H8) 【R8予算：747】 【R7予算：870】 〔地域振興課〕	横浜市一般廃棄物処理基本計画である「ヨコハマプラ 5.3 計画」を推進し、重点課題であるプラスチックごみ削減・食品ロス削減等に取り組むことで脱炭素社会を目指します。 (1) ヨコハマプラ 5.3 計画普及・啓発事業 ア ヨコハマプラ 5.3 計画普及・啓発 ・プラスチックごみ削減・食品ロス削減の普及・啓発 (区内大規模店頭啓発：6月6日/イオン金沢八景、6月13日/イオン金沢シーサイド店、10月ほか) (土壌混合法店頭啓発：通年) ・金沢まつり、いきいきフェスタでのプラスチックごみ削減・食品ロス削減・ごみ分別啓発ブース出展(10月17日/海の公園) ・フードドライブの取組 イ プラスチックごみ削減・食品ロス削減に関する環境学習 ・関東学院大学及び横浜市立大学の学生に対する普及・啓発(4月/パンフレット配布、メルマガ配信(新入生向け啓発)) ・プラスチックごみ削減・食品ロス削減出前教室 (随時/保育園児・小学生対象) ・プラスチックごみ削減講座(10月8日/環境事業推進委員対象) ・土壌混合法講習会の開催(奇数月) ・食べ物への感謝の気持ちを養う土壌混合法出前教室の実施(随時/保育園児・小学生対象) ウ 街の美化・クリーンアップ活動 ・歩行喫煙・ポイ捨て禁止キャンペーン (5月21日：雨天中止、10月/金沢文庫駅西口) ・地域清掃推進期間用ごみ袋配付(4月、9月/自治会町内会対象) (2) 平潟湾クリーンアップキャンペーン事業 平潟湾においてクリーンアップキャンペーンを行います(11月15日) 参加団体(予定)：金沢・六浦・六浦東3連合町内会、環境事業推進委員、横浜市漁業協同組合、関東学院大学カヌー部、金沢八景マリクラブ、六浦中学校、横浜創学館高等学校、横浜金沢カヌークラブ、富岡並木ふなだまり gionbune 公園愛護会、海の公園 SUP 倶楽部、マイタウン金沢八景プロジェクト学生会 HAKKEY+ 等 (3) 不法投棄防止対策事業 不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理を行います。

事業名		事業概要
2	「寄り道×Kanabun」整備事業 (事業開始：R7) 【R8予算：1,000】 【R7予算：2,000】 〔金沢土木事務所〕 〔区政推進課〕	令和7年度にリニューアルした金沢文庫駅西口駅前スペースにつながる「文庫ふれあいの道」など、金沢区の主要拠点である金沢文庫駅西口周辺エリアについて、誰もが気持ちよく利用できるエリアとなるような環境づくりを進めます。 (1) 「文庫ふれあいの道」の改良 金沢文庫駅の東口・西口を結ぶ地下通路である「文庫ふれあいの道」について、金沢区のイメージアップに資する空間の整備を進めます。 (2) リニューアルエリアの利活用 自治会や商店会のイベント等で活用する他、横断幕やポスターを掲示する等、横浜グリーンエキスポの機運醸成を図る場としても活用します。
3	脱炭素・GREEN×EXPO 推進事業 (事業開始：R7) 【R8予算：1,472】 【R7予算：500】 〔区政推進課〕	区民生活での脱炭素ライフスタイルや横浜グリーンエキスポの浸透を図るため、金沢区の海を活かした取組・イベントの実施や、多くの区民が集まるイベントへの出展等を通して、幅広い啓発活動を行います。 (1) 金沢の海を活かそうプロジェクト【新規】 ア 海の魅力に触れ合う機会の提供 地元産の海藻類を使用した小学校給食メニューの提供(3月) 海に関する体験・環境授業の実施(横浜ベイサイドマリーナ株式会社との連携) 内容:海の環境学習 (5月30日/区内在住の小学生とその保護者48人) 稚魚放流 (7月25日/市内在住の小学生とその保護者55人) イ 行動変容に向けたきっかけづくり 環境にやさしい行動を示した啓発ツール「エコアクションカード」を各種イベント等で配布し、集めたカードを用いたキャンペーン等を実施します。 (10月～3月) (2) 区内イベント等での啓発 「金沢まつり花火大会・いきいきフェスタ」等の各種イベントにおいて、脱炭素ライフスタイルや「横浜グリーンエキスポ」についての啓発・広報を実施します。

※下線部は前回(第2回)市議会議員会議後に事業進捗・変更のあったものです。

(6) 区民サービス向上にむけた取組

[8年度: 5,887] (単位: 千円)

事業名	事業概要
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業 (事業開始: H6) 【R8 予算: 4,182】 【R7 予算: 4,244】 〔総務課〕	誰もが利用しやすく区民の皆様から親しまれる区役所を目指し、庁舎の環境改善を実施します。 (1) 誰にもやさしい区庁舎整備事業 来庁者が利用しやすい庁舎環境の整備を目的とし、区庁舎及び附帯設備の維持管理及び改善、改修に取り組みます。 【主な取組例】 ・web 予約等に対応する窓口発券機の維持管理(令和7年度導入) ・マイボトル対応型給水機の維持管理(2階、4階、5階)
2 区民サービス向上・デジタル化推進事業 (事業開始: H6) 【R8 予算: 1,002】 【R7 予算: 1,593】 〔総務課〕	サービスマインド向上、キャリア形成支援などの人材育成や、改善改革プロジェクトなどに取り組みます。 (1) 職員研修事業 ア 一般職員向け研修 区民対応の更なる改善に向け、窓口応対力等を高めるための研修を実施します。<u>(説明力(スピーチ力)向上研修:7月27日、8月6日)</u> イ 責任職向け研修 すべての職員が意欲と能力を発揮し、チーム力を更に向上するための組織マネジメント等をテーマにした研修を実施します。<u>(エイジダイバーシティ研修:8月19日、8月28日)</u> ウ キャリア形成支援 昇任に向け係長との懇談を行うキャリア座談会(5月13日、5月15日)、女性のためのキャリア形成支援を目的とした取組を実施します。 エ データ利活用等研修(通年) データを重視した政策形成、AI の利活用や DX の推進による業務の効率化などを進めるため、知識やスキルを実践的に習得する研修等を実施します。 (2) 改善・改革推進委員会事業(通年) 課を超えた職員同士が自発的に活動する改善改革プロジェクトを実施します。 (3) 人権啓発事業 ア 金沢まつりいきいきフェスタでの人権啓発ブース出店(10月17日) イ 区民向け人権啓発講演会の実施(1月29日) ・講演テーマ: <u>インターネットによるこどもの人権侵害(予定)</u> (4) 顕彰事業 スポーツや文化等で顕著な功績をあげた、金沢区民・団体を表彰します。 ア 金沢区民栄誉賞(1月) イ 金沢区いきいき区民表彰(3月)

事業名		事業概要
3	広報・広聴・区の花「牡丹」活用事業 (事業開始：H6) 【R8予算： 703】 【R7予算： 937】 〔区政推進課〕	区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行い、市政・区政に反映させます。また、金沢区に愛着を持っていただけるよう「金沢区幸せお届け大使 ぼたんちゃん」の活用、区の花牡丹のPRを行います。 (1) 広報・広聴事業 「市民からの提案」や「区長陳情」等の手段により、区民の意見・要望を市政・区政に反映させます。 (2) 区の花牡丹・ぼたんちゃん PR 事業 ・地域や区主催イベントでのぼたんちゃんの出演や投光器の貸出 ・地域や区主催イベントでのチラシや資料、商品等へのぼたんちゃんのイラストの掲載 ・ぼたんちゃんグッズの作成・配布 ・区の X(旧 Twitter)、Instagram でぼたんちゃんをつぶやきを投稿 ・<u>街区公園の牡丹の苗配布、植樹及び生育に関する講習会(～11月)、</u> ・<u>WEB 等での情報発信の充実</u>

Ⅲ 令和9年度 金沢区予算編成の考え方

令和9年度 金沢区個性ある区づくり推進費の予算編成の考え方(案)

【基本目標】 しあわせ育む 金沢 ～私らしく心地よいまち～

1 基本的な考え方

横浜市中期計画の基本戦略「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」を踏まえ、金沢区の基本目標である「しあわせ育む 金沢 ～私らしく心地よいまち～」の実現に向けて、地域や事業者、大学など多様な主体との協働によるまちづくりを進め、誰もが幸せを育める、心地よいまちを目指します。

地域ニーズの把握やデータの利活用、効果検証を踏まえた事業の見直し、財源確保などを進めるとともに、効率的・効果的な施策を行うための予算編成に取り組みます。

横浜グリーンエキスポの開催を契機とした環境意識の醸成を図るとともに、令和10年5月に迎える区制80周年に向けて、区民、団体、企業の皆様と連携しながら、機運醸成に向けた取組を進めます。

2 重点取組項目

○子ども・子育て：子どもが健やかに育ち、地元への愛着心を育むまち

- ・子どもやその養育者、地域の支援者などのご意見を大切にしながら、子育て・親育ちの施策の充実に取り組みます。
- ・地域と連携し、子ども・若者が地域の中で健やかに育つ環境・まちづくりを進めます。

○福祉保健の推進：健やかに住み続けられる支えあいのまち

- ・区民、関係機関、区役所等が協働して、「第5期金沢ささえあいプラン」を推進します。
- ・高齢者の介護予防をはじめ、働き・子育て世代の健康づくりを推進するとともに、障害理解を図り、誰もが多様性を認め合う地域づくりを進めます。

○暮らしの安心・安全：区民の皆様との協働による安心・安全なまち

- ・防災・減災、防犯や交通安全など、暮らしの安全対策の充実を図ります。
- ・地域の自助・共助の取組の促進や防災教育を通じた次代の担い手育成に取り組みます。

○まちの魅力づくり：多様な主体等と連携した、魅力あるまち

- ・自然や歴史資産、臨海部の産業など、区の多様な地域資源を活用して総合的な魅力発信とプロモーションに取り組みます。
- ・多様な主体との協働により、地域力の向上を図るとともに、賑わいづくりや空き家等の活用、スポーツ・文化活動などを通じて、地域への愛着と「住みたい・住み続けたい」まちづくりを進めます。

○グリーン施策・脱炭素：金沢区の海や緑を活かした環境にやさしいまち

- ・横浜グリーンエキスポの開催を契機として区民の環境意識の醸成を図ります。
- ・区民が身近に豊かな自然に触れ合える環境づくりを進めるとともに、省エネやごみ分別、食品ロス削減などを通じて、脱炭素・ゼロカーボンに向けた区民の行動変容を促進します。

3 区民の皆様に寄り添い、信頼される区政運営

○誰もが親しみやすく、安心して利用できる、窓口運営・改善の推進

○職員一人ひとりがチャレンジでき、成長を実感しながらより良い区民サービスにつなげる組織づくり



区の花「ボタン」



区の木「ヤマザクラ」

令和8年第3回 区づくり推進横浜市会議員会議

令和8年9月3日



「彼岸花(4)」 撮影者:tak(区民カメラマン)

I 令和7年度 個性ある区づくり推進費 決算

令和7年度区づくり推進費 決算区分別総括表

(単位:円)

区分		当初予算額 (A)	予算現額 (B)	決算額 (C)	差引 (B－C)
自主企画事業費		98,377,000	98,377,000	93,357,208	5,019,792
統合事務事業費		41,511,000	41,511,000	40,043,282	1,467,718
	統合事務費	22,978,000	22,978,000	22,056,842	921,158
	統合事業費	18,533,000	18,533,000	17,986,440	546,560
区庁舎・区民利用 施設管理費		696,718,000	(※) 707,706,000	704,712,240	2,993,760
合 計		836,606,000	847,594,000	838,112,730	9,481,270

(※) 賃金水準変動に伴う区民利用施設指定管理料の増額補正後の予算額となります。

1 子ども・子育て

金沢若者ライフデザイン事業

(R7予算額:400千円、決算額:400千円)

高校生及び大学生を対象に、職業だけでなく、仕事と家庭の両立について考えるきっかけとなるライフデザインセミナーを実施

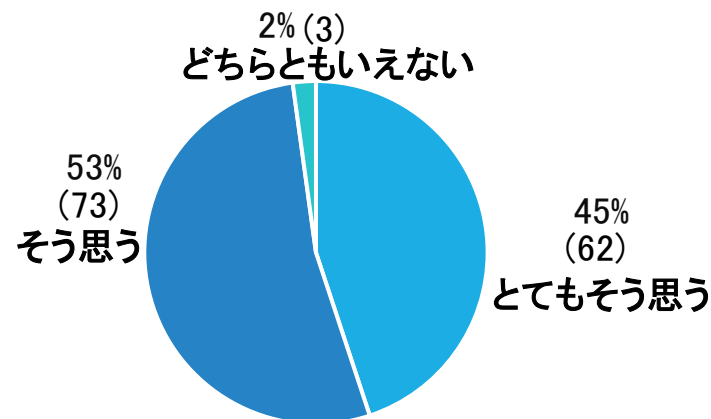
○ライフデザインセミナーの開催【12月／横浜高校12名、関東学院大学142名】

参加者の声：

- ・赤ちゃんを抱っこしたことで育児に前向きなイメージが持てました。(高校生・女性)
- ・ライフデザインは一度決めたら終わりではなく、その都度変えていけるものだとわかりました。(大学生・男性)



実施の様子



事後アンケート(関東学院大学、138人回答)
「ライフデザインについて考えが深まった」

1 子ども・子育て

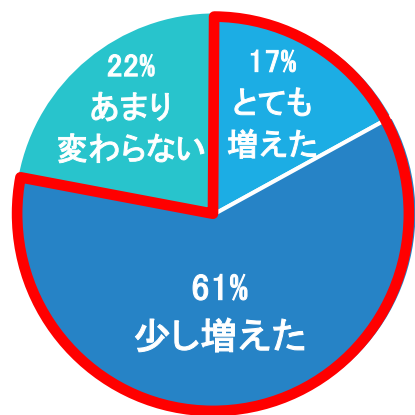
かなざわっこを共に育む応援プロジェクト

(R7予算額:1,232千円、決算額:1,192千円)

○保育力向上サポート事業【新規】

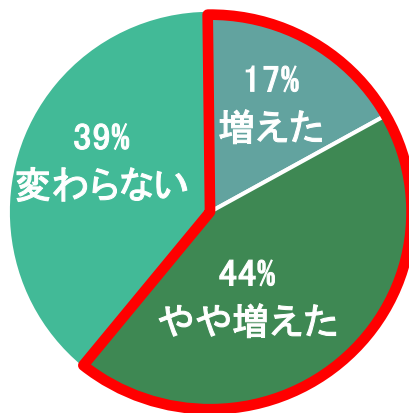
「研修終了後、園内で『保育について語る機会』が増えたと感じますか？」

参加者の約8割が増えたと回答



参加者向けアンケート結果
(22人回答)

施設長の約6割が増えたと回答



施設長向けアンケート結果
(18人回答)



第1回グループディスカッションの様子

事業効果:

「保育への意欲が出てきた」、「チーム保育の強化に繋がった」との意見もあり、保育の質の向上に繋げることができた。

2 福祉保健の推進

ポジティブ・エイジング応援事業

(R7予算額:670千円、決算額:639千円)

地域で介護予防の推進役となる人材の育成や認知症・介護予防等の普及啓発を実施

○元気づくりマイスター ステップアップ講座

- ・ 金沢区オリジナル体操の効果の説明と実践
【4回コース:6月13日、6月27日、7月3日、12月9日／
参加者22人のうちボランティア登録者18人】

参加者の声:地域のグループやサロンで楽しく活動
できた、体操を広めていきたい。



オリジナル体操

○介護予防・認知症普及啓発【6月16日～20日】

- ・ パネル展示、脳健康度チェック体験【46人】、
握力測定【64人】

事業効果:もの忘れが多いと自覚している方や認知症への不安を感じている方に対し、もの忘れ検診受診や日頃の取組へのきっかけづくりになった。



パネル展示

3 暮らしの安全・安心

金沢防災えんづくり事業

(R7予算額:8,208千円、決算額:7,781千円)

災害に強い地域づくりに向けて、未来の担い手となる小・中学生に対する防災教育、地域防災拠点の体制強化、共助の取組を推進

○若い世代へ向けた防災教育の推進

- ・ 小学生向け:企業(良品計画)と連携した防災教育
【6月26日／並木第四小、12月5日／西金沢学園／計140人】
- ・ 中学生向け:防災講話や避難行動動画を活用した防災教育
【6月～3月／西柴中、富岡東中、小田中、大道中、西金沢義務教育学校、富岡中／計1,200人】



企業と連携した防災教育
(並木第四小学校)

参加者の声:

- ・ 自分でできることはやる。自分のことは自分で守る。(小学3年)
- ・ 地震の影響でもう二度と家族や友達、大切な人に会えなくなる可能性があることを知って防災グッズやハザードマップを事前に確認しようと思った。(中学1年)
- ・ いざというときに自分だけではなく周りとも助け合うことの大切さを学ぶことができた。(中学2年)

3 暮らしの安全・安心

金沢防災えんづくり事業

(R7予算額:8,208千円、決算額:7,781千円)

○地域防災拠点の運営強化

複数拠点によるブロック連絡会を開催し、男女共同参画の視点を踏まえた運営に関する研修を実施【10月12日】

○共助の取組に対する支援

- ・ 金沢防災えんづくり補助事業【交付:36件】
- ・ 女性に配慮した避難所運営をテーマとした防災講演会
講師:常光 明子(男女共同参画センター横浜南館長)【2月17日／参加者数254名】
参加者の満足度:98.7%が「とても理解しやすい」または「理解しやすい」と回答
参加者の声:
 - ・ 研修や講演会を通じ、避難所運営における女性参画や配慮の重要性への理解が向上した。
 - ・ 女性専用スペースの必要性などに対する認識が高まった。
 - ・ 女性視点を取り入れた避難所運営や女性リーダー育成、在宅避難に向けた備えなどの意識が向上した。



男女共同参画の研修
(ブロック連絡会)

4 まちの魅力づくり

LINKAI横浜金沢推進事業

(R7予算額:2,600千円、決算額:2,417千円)

○ハローワーク連携・人材確保支援事業【新規】

地元企業と求職者のマッチングを支援する相談・面接会を、ハローワークや関係団体（横浜市金沢団地協同組合、横浜金沢産業連絡協議会等）と連携して開催

【9月17日／7社、延べ面談数76名】

- 企業の声：
- ・ 仕事内容に興味を持ってくださる方がいてありがたかった。
 - ・ 今回のような機会を今後も作ってもらいたい。

○LINKAI横浜金沢企業の魅力発信

企業の魅力発信と若者のキャリア形成支援に向け、大学生による企業取材と企業担当者との交流を実施。金沢区ポータルサイト「カナスタ」にて記事を発信【11月～3月、4社取材】

あおぞら ファクトリー

○産学官連携イベント「Aozora Factory 2025」

地域の魅力発信を目的に、産学官が連携して開催する親子向けものづくり体験イベント

【11月22日／出展23ブース、区内2大学連携、1,800人来場】



企業取材・交流の様子



Aozora Factory 2025

4 まちの魅力づくり

区民や大学の活力を生かした地域支援事業

(R7予算額:4,401千円、決算額:3,626千円)

○地域活動の担い手発掘プロジェクト【新規】

地域活動への参加希望者を見出すために、地域の行事等でアンケートを行い、関心のある人との交流会を実施

- ・実施地区数:5地区(能見台、金沢東部、金沢南部、六浦東、六浦西)
- ・交流会実施地区:1地区(金沢南部)

○金沢子どもの夢実現プロジェクト【新規】

子どもたちの意見や提案をまちづくりに生かすため、アイデアを募集し、子ども審査員等によるコンテストを経て選定。地域の協力も得ながら実現に向けて支援を実施

- ・応募・選定:7グループ

参加者の声:

- ・自ら企画し、プレゼンし、実現するという貴重な経験ができてよかった。
- ・夢プロをきっかけに色々なことにチャレンジできるようになった。



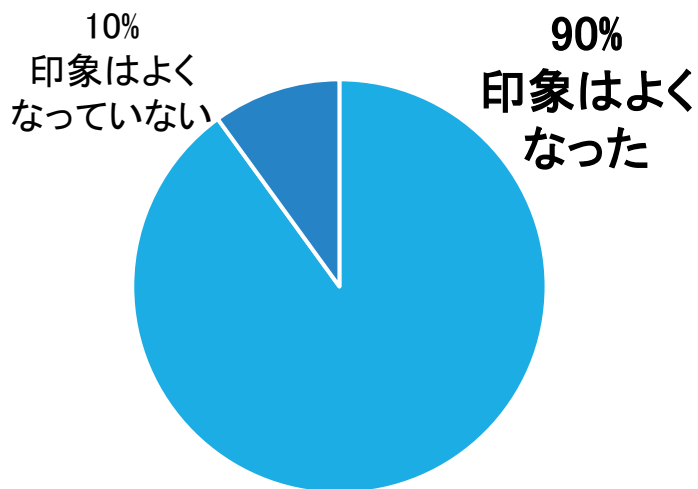
地域の方々のために訪問演奏を行う子どもたち

5 グリーン施策・脱炭素

「寄り道 × Kanabun」整備事業

(R7予算額:2,000千円、決算額:1,679千円)

金沢文庫駅西口の駅前スペースについて、区のキャラクターである「ぼたんちゃん」を活用し、子どもたちが親しみを持ち、誰もが気持ちよく利用できるスペースづくりを実施



金沢文庫駅利用者の声
(アンケート91人回答 12/4調査)



リニューアルイベント



リニューアル後の
ぼたんちゃん広場



駅舎に壁画を設置

5 グリーン施策・脱炭素

脱炭素・GREEN×EXPO推進事業

(R7予算額:500千円、決算額:566千円)

「横浜グリーンエクスポ」の区内での認知度を向上させるとともに、自然と環境への関心を高め、脱炭素化に向けた具体的な行動変容を促すための取組を実施

〇いきいきフェスタ

- ・ 庁内プロジェクトによるパネルクイズ、土壌混合法で作成した園芸用土の配布、シーグラス・貝殻を使ったフォトフレームワークショップの実施【10月18日／250人】



いきいきフェスタ啓発

〇小学校わかめ給食

- ・ 区内15校にて、地元の海で採れた乾燥ワカメを使用した給食メニューを提供【3月／6,700食】

〇金沢区オリジナルの脱炭素啓発動画の作成

- ・ 区民へ脱炭素ライフスタイルを啓発【3月放映開始】



わかめ給食実施の様子

○横浜グリーンエキスポ1年前記念イベント【3月／延べ約1,500人】

- ・ 横浜・八景島シーパラダイス

海の動物ショー「Animal Life Live！」開始前に、水中カメラマン・豊田直之氏による海の環境講座、事前応募制でエコツアー・ワークショップを実施

- ・ 金沢動物園

SDGsイベント「Zoo to Wild Fes Spring」に出展、公式グッズ「Blooming Ring」を用いたワークショップやフォトグリーティングを実施

- ・ JAとの連携によるハマツ子「かなざわマルシェ」(野菜直売会)実施

- ・ 金沢文庫駅西口広場における、記念品配布

事業指標:区内における「横浜グリーンエキスポ」認知度(GREEN×EXPO推進局調べ)
【R7年3月:63. 9%→R8年3月:87. 4%(+23. 5ポイント)】



八景島:海の環境講座



八景島:エコツアー



金沢動物園:ワークショップ

6 区民サービス向上の施策

区民サービス向上・デジタル化推進事業

(R7予算額:1,593千円、決算額:770千円)

区職員のサービスマインド向上、キャリア形成支援などの人材育成等を実施

○職員向け窓口対応研修

- ・ 電話対応研修【10月21日、10月28日／47人】

参加者の声:

- ・ 相手の顔が見えない分、声のトーンやテンポを工夫するようになった。
- ・ 他課のクレームに対する対応方法を聞くことが出来たり、講師の方から対処の仕方を聞くことができ、とても勉強になった。



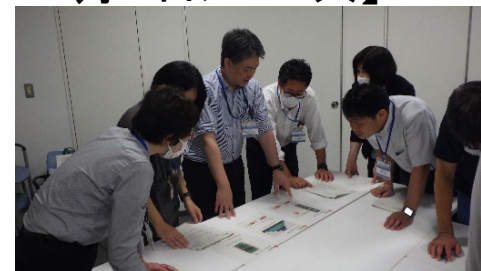
職員向け窓口対応研修

○責任職向け研修

- ・ 心理的安全性を確保したチームビルディング研修【9月25日、10月1日／61人】

参加者の声:

- ・ 心理的安全性という言葉聞く機会が増えてきたが、この研修を通して改めて考える機会になった。
- ・ 失敗の共有や自己開示の大切さを学び、チームの信頼関係づくりに活かせると感じた。



責任職向け研修

6 区民サービス向上の施策

区民サービス向上・デジタル化推進事業

(R7予算額:1,593千円、決算額:770千円)

○キャリア形成支援

- ・ キャリア座談会【5月9日、5月16日／22人】
昇任に向けた疑問や不安を解消するための係長とのグループ懇談
- ・ 女性のためのキャリア支援セミナー【10月30日／16人】
女性の係長・専任職による、昇任や家庭との両立に関する
パネルディスカッション



キャリア座談会

参加者の声:

- ・ 普段聞きにくいことをオープンに話してもらい、大変貴重な機会になった。(キャリア座談会)
- ・ (登壇者の)みなさんの仕事に対しての意識が高く、また家庭や子育てを理由に諦めていない前向きな姿勢に考えさせられた。(女性のためのキャリア支援セミナー)

○データ利活用等研修

- ・ AIチャット等の活用方法を学び、業務改善や効率化につなげる研修を実施
【5月から部課長会にて9回】

デ龍 5月号
Teams×Copilot 簡単議事録作成

今日の説明を実際に議事録化し、
作成手順 会議終了までにお見せします！

- 1 Teamsにてウェブ会議を開く
- 2 ウェブ会議で自動文字起こし
- 3 文字起こしデータをtxtファイルに
- 4 Copilotにtxtファイルを与える
- 5 議事録が出力される

※具体的な操作手順資料は、このあと各課へ共有します。

データ利活用等研修
(令和7年5月
部課長会での資料)

Ⅱ 令和8年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

1 子ども・子育て

不登校支援「つながるまち」事業 【新規】

(R8予算額:500千円)

○「つながるまちマップ」(仮称)の作成

- ・ 区内の不登校支援団体等を一覧で掲載したマップを作成【11月】

○ネットワーク連絡会の開催

- ・ 支援団体間の情報共有やネットワーク化を目的とした連絡会を開催【2回】

第1回目:10月頃に開催予定

第2回目:2月頃に開催予定

○区民向け講演会

- ・ 不登校の子ども達の実情、支援等に関する区民向け講演会を開催

日時:12月5日 午後(予定)

講師:石井 しこう氏(不登校ジャーナリスト)

場所:金沢公会堂

1 子ども・子育て

不登校支援「つながるまち」事業【新規】

(R8予算額:500千円)

○保健師・社会福祉職等の研修の実施【全3回】

＜第1回目＞

開催日:7月6日

参加人数:13人

実施内容:ハートフルセンター上大岡施設見学及び座学研修



ハートフルセンター上大岡施設見学の様子



座学研修の様子

1 子ども・子育て

金沢若者ライフデザイン事業

(R8予算額:2,000千円)

○ライフデザインセミナーの開催

【金沢高校、横浜市立大学、関東学院大学／計400人程度・下半期】

- ・ 将来どのような人生を送りたいかを、自分の価値観に基づいて設計するための情報提供
- ・ ゲストスピーカーとの交流を通して、子育て家庭の実際の生活の様子や働くイメージをつかんでもらう。



昨年度実施の様子(左:横浜高校、右:関東学院大学)

2 福祉保健の推進

終活きっかけづくり事業【新規】

(R8予算額:1,000千円)

高齢者本人が元気なうちに「人生のしまい方」に関する知識や心構えを楽しく学べるツールを作成、活用

○楽しく学べるツール(例:ボードゲーム等)の制作

- ・横浜市立大学と連携し、学生がアイデア出し・検討を実施
- ・地域ケアプラザ等の協力等により、金沢区独自コンテンツを制作
- ・地域ケアプラザ等区民利用施設で活用予定



【参考】人生ゲーム(岡崎市の例)



金沢区版エンディングノート「これから」

2 福祉保健の推進

ポジティブ・エイジング応援事業

(R8予算額:917千円)

○認知症・介護予防普及啓発事業【拡充】

- ・ 老後の備えをテーマにして連続講座を実施
意思決定支援: 9月29日／エンディングノート講演会 & 書き方講座
認知症: 11月6日／忘れても、あなたはあなた
介護予防: 11月30日／歩く・動く・整える～血管を元気に保つコツ

○みんなで守る高齢者の権利サポート事業【拡充】

- ・ ケアマネジャーなどの支援者等向け成年後見制度研修
【12月～2月】
- ・ 介護サービス事業者や民生委員などの支援者を通じた
特殊詐欺・悪徳商法に関する注意喚起
【5月22日居宅介護支援事業者連絡会、訪問介護事業所
連絡会／ほか通年】



認知症講演会の様子

3 暮らしの安全・安心

金沢防災えんづくり事業

(R8予算額:6,787千円)

○小学生向け

企業と連携したワークショップ【7月2日／高舟台小】

○中学生向け

動画を活用した避難訓練指導や地震・風水害に関する防災教室【6月19日・8月19日／西柴中、8月28日／富岡東中】

○地域防災拠点の運営支援

- ・ かなざわ強助隊と連携した拠点訓練【9月26日／並木中】
- ・ 在宅避難等をテーマに、運営研修実施【10月12日】

○町の防災組織の活性化

- ・ 金沢防災えんづくり補助金【申請32件(内新規13件)】
- ・ 在宅避難をテーマとした防災講演会【2月】



地震・風水害防災教室
(西柴中学校)

4 まちの魅力づくり

区民や大学の活力を生かした地域支援事業

(R8予算額:4,398 千円)

○金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業【拡充】

不登校児童やその家庭への支援にあたり、「茶の間補助金」で整備した既存の施設で、子どもが安心できる居場所づくりや、保護者のつながりづくり等の事業を実施する場合に補助

【補助対象経費(拡充部分)】

- ・ 事業実施に伴う備品、施設管理費、その他活動経費
(最大50万円×3年間)

【補助金交付件数】1件

- ・ 既存施設を活用した新規子育て支援事業



もりのお茶の間の皆さん



夏休みワークショップ開催。
初めて訪れた子どもも笑顔で参加
(小中学生8人)

4 まちの魅力づくり

金沢魅力プロモーション事業

(R8予算額:1,550 千円)

○移住・定住サイト「カナスタ」におけるかなざわ八携協定等を活用した情報発信

- ・ 区で暮らす魅力等の情報を継続的に発信
- ・ かなざわ八携協定等、区内の団体等との連携により、タイムリーな情報発信を実施

○横浜金沢広報サポーター【新規】

- ・ 高い発信力を持つインフルエンサーを「横浜金沢広報サポーター」に任命し、SNS等で区の情報を発信する取組を実施

公募【6月24日～7月7日】

審査・任命【7月～8月、4者任命】

活動期間【8月～3月】



よこはじ | 横浜市金沢区の
盛り上げプロジェクト
@yokohaji_kanazawaku
フォロワー数:3万人



金沢区ママ
@kanazawaku_mama
フォロワー数:0.3万人



atakayusuke (lulu)
@atakayusuke
フォロワー数:0.5万人



なんよこ | 横浜南の
暮らしと魅力再発見
@nanyoko.life
フォロワー数:1.9万人

4 まちの魅力づくり

金沢区制80周年記念事業【新規】

(R8予算額:100千円)

令和10年5月に区制80周年を迎えるにあたり、実行委員会の開催及び機運醸成の取組を行う。

○実行委員会の開催【7月27日、3月5日】

- ・ 区民、団体、企業等による実行委員会を開催し、地域の皆様との協働により、記念事業の検討

○広報・PRの実施

- ・ 区制80周年記念ロゴマークを決定【7月27日】
- ・ 機運醸成に向けた広報・PRを実施【7月～】

ぼたんちゃんLINEスタンプ販売
【8月21日～】

ロゴマークお披露目【10月17日／いきいきフェスタ】



金沢区制80周年
記念ロゴマーク原案
(職員デザイン)



LINEスタンプ
(一部抜粋)

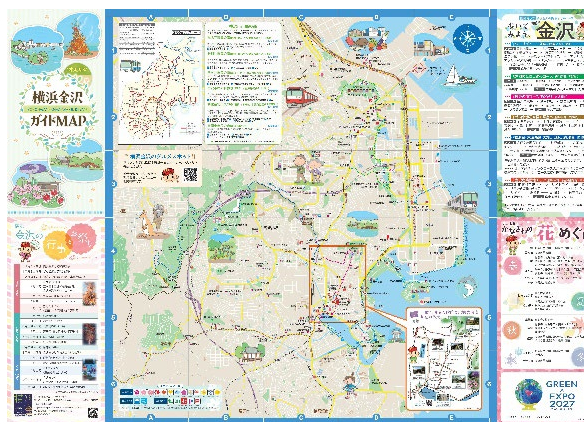
4 まちの魅力づくり

金沢区観光振興事業

(R8予算額:670千円)

○観光マップ多言語化事業【新規】

- ・ 金沢区内の観光情報を掲載した「横浜金沢ガイドマップ」の英語版、中国語（簡体字）版を作成
- ・ 横浜金沢観光協会と連携して外国人観光客に区の魅力を発信
- ・ 配布開始時期:12月



横浜金沢ガイドMAP



5 グリーン施策・脱炭素

脱炭素・GREEN×EXPO推進事業

(R8予算額:1,472千円)

○金沢の海を活かそうプロジェクト【新規】

- ・ 海に関する体験・環境授業の実施【5月、7月】
- ・ 地元で採れた海藻類を使用した学校給食メニューの提供【3月】



海的环境学習



稚魚放流



小学校わかめ給食

- ・ 環境にやさしい行動を示したトレーディングカードの配布チャレンジキャンペーン【10月～3月】

区主催イベントのほか、区内で実施される環境に関連したイベント等を募集し、連携して配布実施

配布予定・キャンペーン詳細は金沢区ウェブサイトにも今後掲載



カードデザイン(案)

(参考) 横浜グリーンエクスポ関連 <8年度>

【4月】シーサイドラインフェスタ



【4月～】よりみちガーデニング
(京急電鉄株式会社との連携)



【5月】八景島バラフェスタ



【6月】かなざわマルシェ
(JA横浜金沢支店との連携)



【6月】連合町内会長の会場視察



【随時】トウネットウクオブジェの
区内巡回(三井アウトレット)



開催半年前の実施取組(予定)

- ・ 金沢文庫駅西口駅前広場での花苗配布(公園ボランティアの会との連携)
- ・ 区内小学校等への横断幕設置
- ・ Instagramキャンペーン(9・10月、テーマ:「海と緑と金沢区」)

5 グリーン施策・脱炭素

「寄り道 × Kanabun」整備事業

(R8予算額: 1,000千円)

○「文庫ふれあいの道」の改良

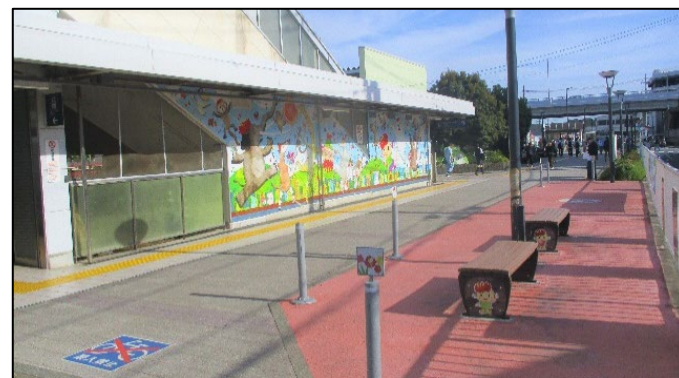
- ・ 経年劣化した設備(照明カバー、車線分離標等)の更新等
施工方法の検討【～9月】、施工【～3月】

○改良整備エリアの利活用

- ・ リニューアルした金沢文庫西口駅前スペース(ぼたんちゃん広場)について、
自治会や商店会のイベント等での活用や、横浜グリーンエクスポの機運醸成を図る場として活用【通年】



文庫ふれあいの道の状況



金沢文庫西口(ぼたんちゃん広場)



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN

ご清聴いただき
ありがとうございました



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN



金沢区役所

GREEN
x
EXPO
2027
YOKOHAMA JAPAN

YOKOHAMA
GO GREEN

令和8年度 金沢区区民ニーズ調査(速報)

※公表は12月予定

1 調査の概要

対象:区民18歳以上 3,000人	期間:5月27日~6月17日	有効回答:1,317件	回答率:43.9% ※前回(R5)回答率:56.0%
-------------------	----------------	-------------	-------------------------------

2 金沢区の居住意向

暮らしやすいまち	住み続けたいまち	人におすすめしたいまち
90.2%	75.5%	68.8%
市 85.4% 差 +4.8pt	市 84.9% 差 -9.4pt	市 71.1% 差 -2.3pt

住み続けたい理由 上位3項目

- 1 自然環境・住環境がよく暮らしやすい 69.8%
- 2 地域に愛着がある 57.6%
- 3 日常生活が総合的に便利 55.9%

転居する／したい理由 上位3項目

- 1 仕事(転勤・転職・勤務地の変更など) 36.1%
- 2 交通や移動の利便性を重視 31.9%
- 3 買い物など日常生活の利便性を重視 26.4%

※肯定的回答(とても思う、思う、どちらかと言えば思う)の合計。市の値は「横浜市中期計画 2026-2029」掲載値。理由は複数回答。

3 中期計画の政策指標との比較

政策 01 毎日の安心・安全 治安の良いまちだと思いますか 78.7% 市 66.8% 差 +11.9pt	政策 02 防災・減災 災害に強いまちだと思いますか 38.4% 市 45.6% 差 -7.2pt
政策 04 こども・子育て 子育てしやすいまちだと思いますか 74.2% ※子どもがいる人を母数として計算(市の指標も同様) 市 57.0% 差 +17.2pt	政策 06 高齢・長寿 高齢者にとって暮らしやすいまちだと思いますか 60.6% 市 47.1% 差 +13.5pt
政策 07 障害児・者 障害児・者にとって暮らしやすいまちだと思いますか 37.7% 市 30.9% 差 +6.8pt	※肯定的回答(とても思う、思う、どちらかと言えば思う)の合計。 市の値は「横浜市中期計画 2026-2029」掲載値。

4 地域とのつながり

近所の人と挨拶をしている 91.1%	地域に顔見知りがいる 78.5%	見守りや助け合いができている 58.2%
-----------------------	---------------------	-------------------------

※参考:前回(R5)調査 「地域の顔見知りが増えている」30.1%、「見守りや助け合いの仕組みが推進されている」31.7%、「困ったときに隣近所の人が助けてくれると思う」59.0%

5 暮らしの実感(ウェルビーイング)

現在の生活の満足度(10点満点) 6.67点	全国平均 5.86点	今のあなたの幸せ度(10点満点) 6.92点	全国平均 6.44点
---------------------------	---------------	---------------------------	---------------

※現在の生活の満足度の「全国平均」は、令和8年3月実施の「満足度・生活の質に関する調査(内閣府)」より。

※今のあなたの幸せ度の「全国平均」は、令和7年5月実施の「地域幸福度(Well-Being)指標 R7 全国調査(デジタル庁)」より。